(2) 老人集会所

①　施設概要

本市における老人集会所は芋窪老人集会所のみとなっています。この施設の利用対象者は 60 歳以上の市民です。

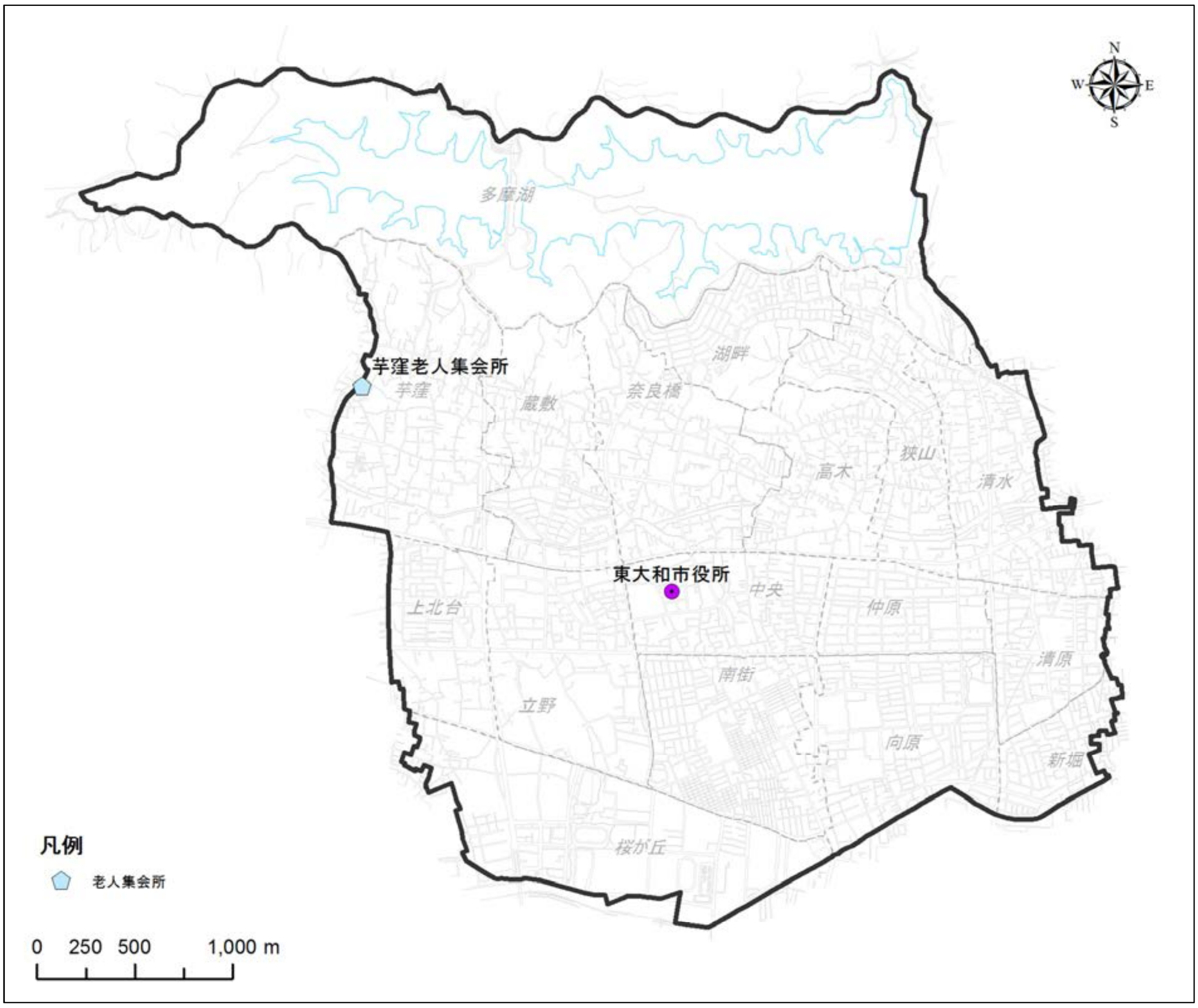


図 3-141　老人集会所の配置

②　建物状況

芋窪老人集会所は延床面積が 83 ㎡の集会所であり、建築から 16 年が経過しています。

表 3-90　建物概要（H25 年度末時点）

No.	施設名	所在地	土地		建物		構造	建築年度	備考
			敷地面積（㎡）	所有状況	延床面積（㎡）	所有状況			
1	芋窪老人集会所	芋窪4-1435	453	市	83	市	LGS	1999 (H11)	
	合計		453		83				

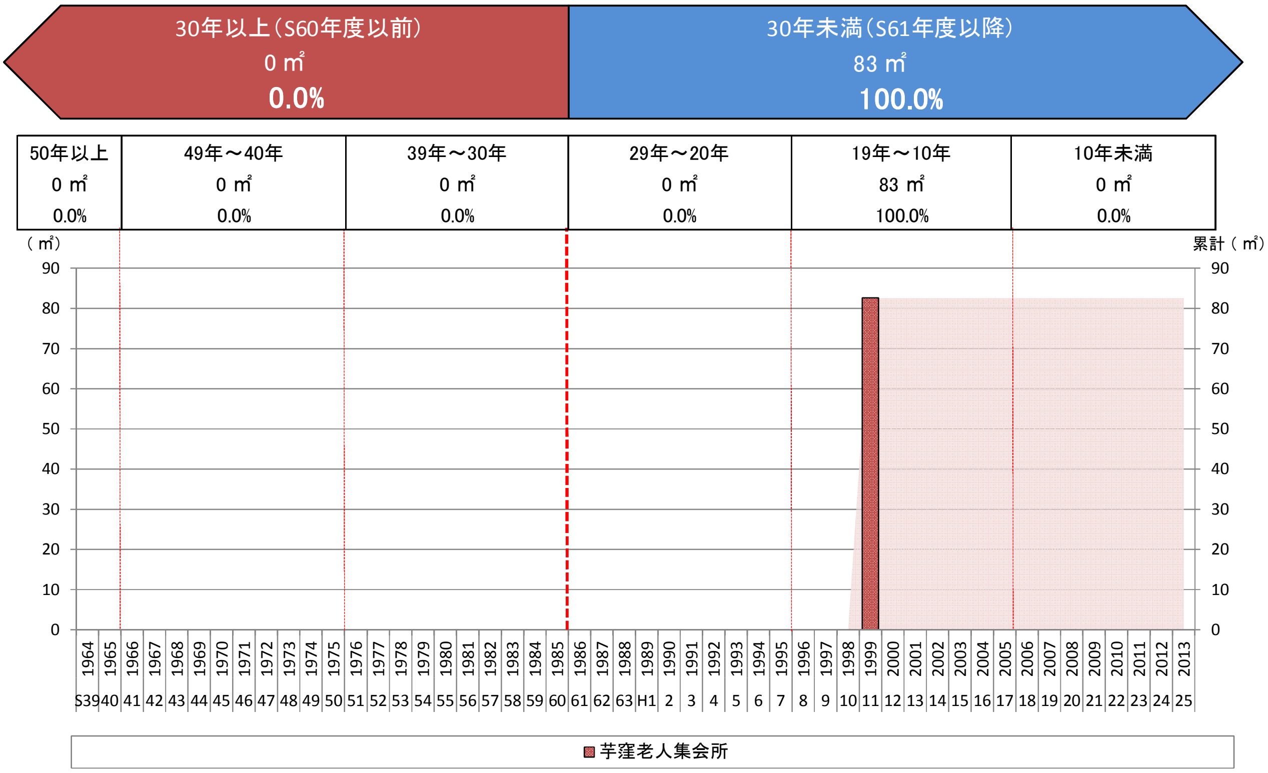


図 3-142　建築年度別の延床面積の状況（老人集会所）

③　利用状況

芋窪老人集会所の年間利用者数を平成 23 年度からの 3 年間でみると増減を繰り返しています。1 日あたりの利用者の推移は 3 人から 6 人程度となっています。

表 3-91 利用者数の推移

施設名	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人/日）	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人/日）	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人/日）
芋窪老人集会所	1,674	301	6	1,031	301	3	1,454	301	5

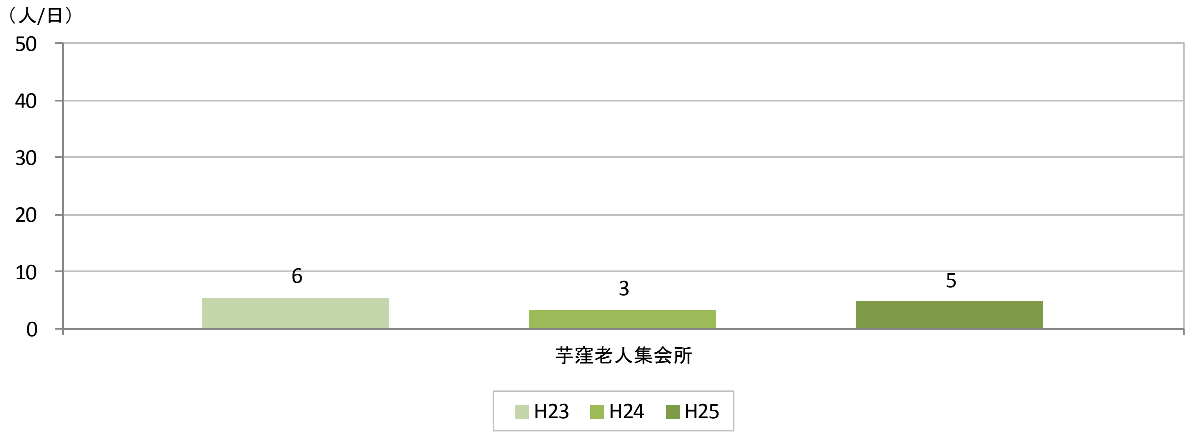


図 3-143　1日あたり利用者数の推移

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

芋窪老人集会所のコストを平成 23 年度から 3 年間の推移でみると、概ね同水準で推移しています。

表 3-92 コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤減価償却費	総コスト（支出＋減価償却費）
			①建物維持管理費	②運営費	③指定管理委託料	④工事請負費等	支出計		
芋窪老人集会所	H23	0	136	196	0	0	333	1,028	1,361
	H24	0	138	175	0	0	313	1,028	1,341
	H25	0	144	194	0	0	338	1,028	1,366

（注）平成 23 年度から平成 25 年度までの収入については百円の位を四捨五入しているため 0 円として表示しています。

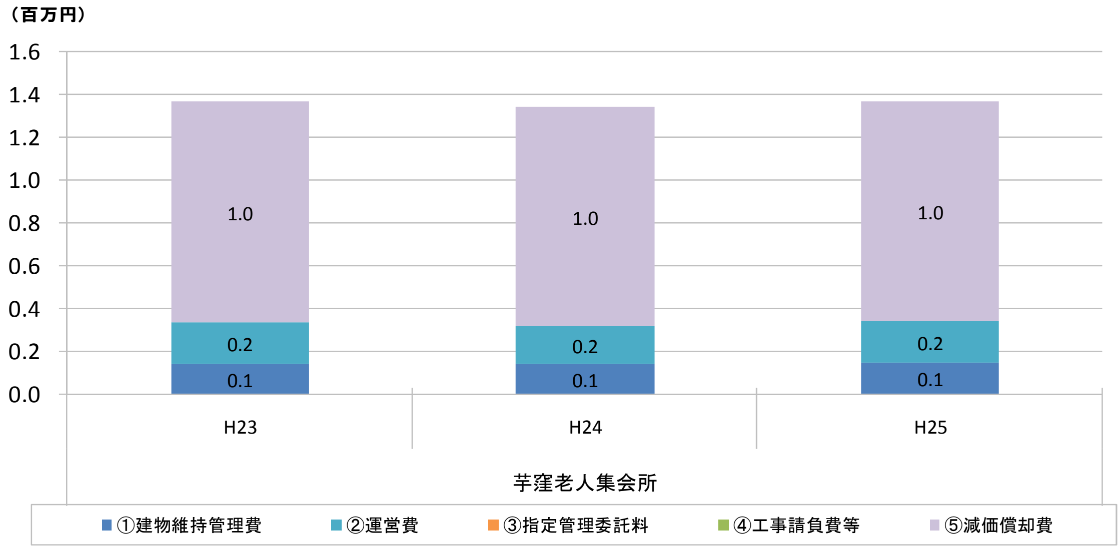


図 3-144 コストの年次推移

イ．内訳

芋窪老人集会所のコストについて平成 25 年度における内訳をみると、運営経費における主な支出項目は光熱水費と事業運営費であり、施設全体では光熱水費が約 10.5%、事業運営費が約 14.2%を占めています。

表 3-93 コストの内訳（H25 年度）

単位（千円）

				芋窪老人集会所
収入			使用料等	0
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	143
			燃料費	1
			修繕料	0
			建物管理委託料	0
			使用料及び賃借料	0
			その他経費	0
			計	144
		運営費	事業運営費	194
			人件費	0
			計	194
		指定管理委託料		0
		小計		338
	資本的経費（工事請負費等）			0
	支出計			338
減価償却費				1,028
総コスト（支出＋減価償却費）				1,366

延床面積		（㎡）	83
延利用者数		（人）	1,454
面積あたり	運営経費	（円／㎡）	4,090
	総コスト	（円／㎡）	16,534
一人あたり	運営経費	（円／人）	232
	総コスト	（円／人）	939

（注 1）収入については百円の位を四捨五入しているため 0 円として表示しています。
（注 2）「面積あたりの運営経費及び総コスト（円／㎡）」、「一人あたりの運営経費及び総コスト（円／人）」の算出においては、経費の数値は 1 円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値（千円単位）を使用した場合とは 1 円～50 円程度の差があります。

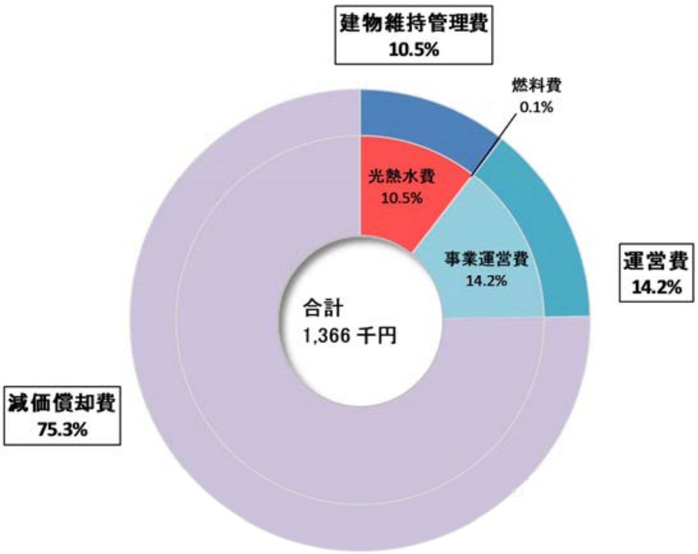


図 3-145 コストの内訳（H25 年度）

ウ．延床面積あたりコスト

芋窪老人集会所について平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡）」をみると、16,534 円／㎡となっています。

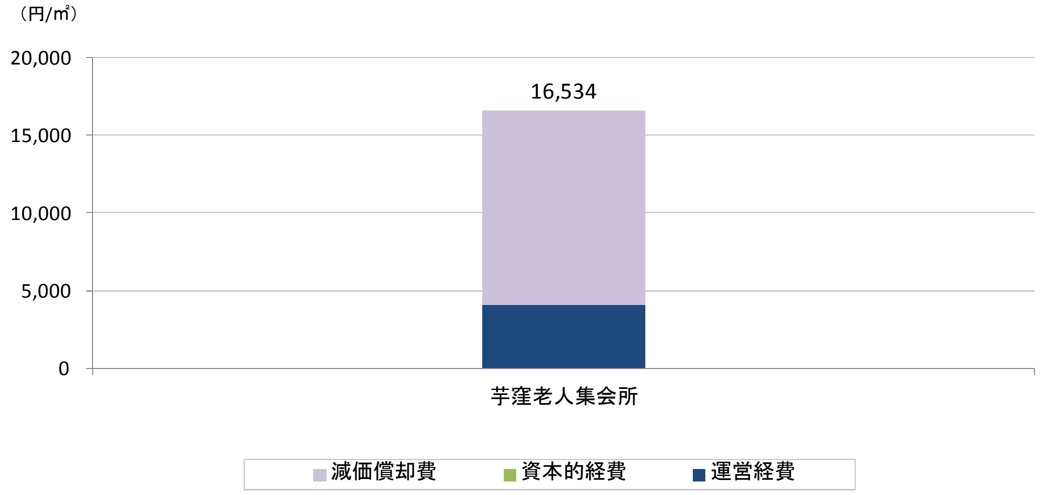


図 3-146　延床面積あたりコスト(H25 年度)

エ．利用者一人あたりコスト

芋窪老人集会所について平成 25 年度における「利用者一人あたりの総コスト（円／人）」をみると、939 円／人となっています。

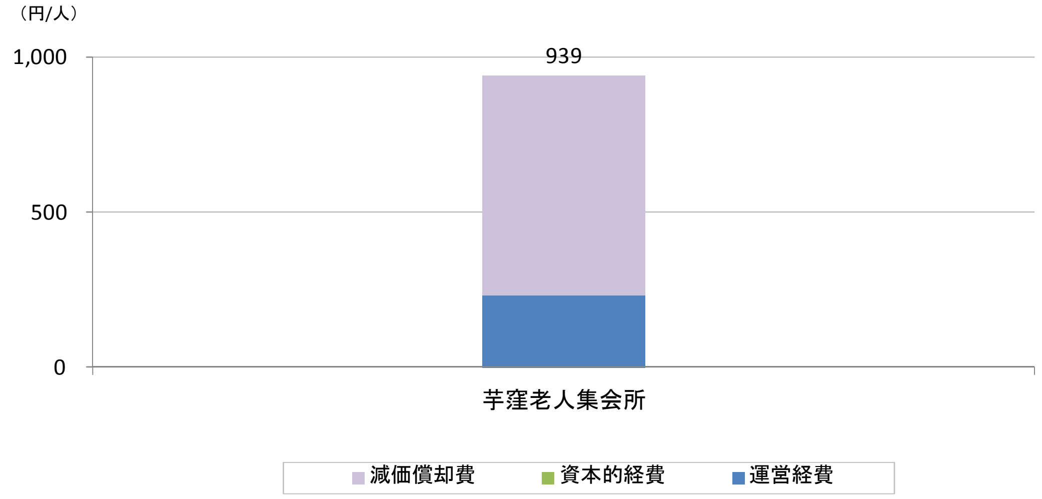


図 3-147　利用者一人あたりコスト(H25 年度)

(3) 高齢者ほっと支援センター

①　施設概要

東大和市地域包括支援センター条例に基づき高齢者ほっと支援センターきよはら（旧南部地域包括支援センター）を設置しています。

高齢者ほっと支援センターは、介護保険法の被保険者等に対し、要介護状態等となることの予防、自立した日常生活を営むことができるための支援等を行うことにより、当該被保険者等の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に図るための施設です。

利用対象は 65 歳以上の在宅の高齢者及びその家族の方等で、地域で安心した生活の継続のため、専門職の相談員（保健師等、社会福祉士、主任ケアマネジャー）が、介護保険サービスだけでなく、地域の社会資源を活用し、さまざまな支援を行っています。地域包括ケアの中核機関として機能を担っています。

高齢者ほっと支援センターきよはらは、平成 18 年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っています。

なお、東大和市地域包括支援センター事業実施要綱に基づく 2 箇所の高齢者ほっと支援センターについては、事業の委託により社会福祉法人が事業を実施しており、市が所有し又は借上げている施設で事業を行っていないことから、本白書には掲載していません。

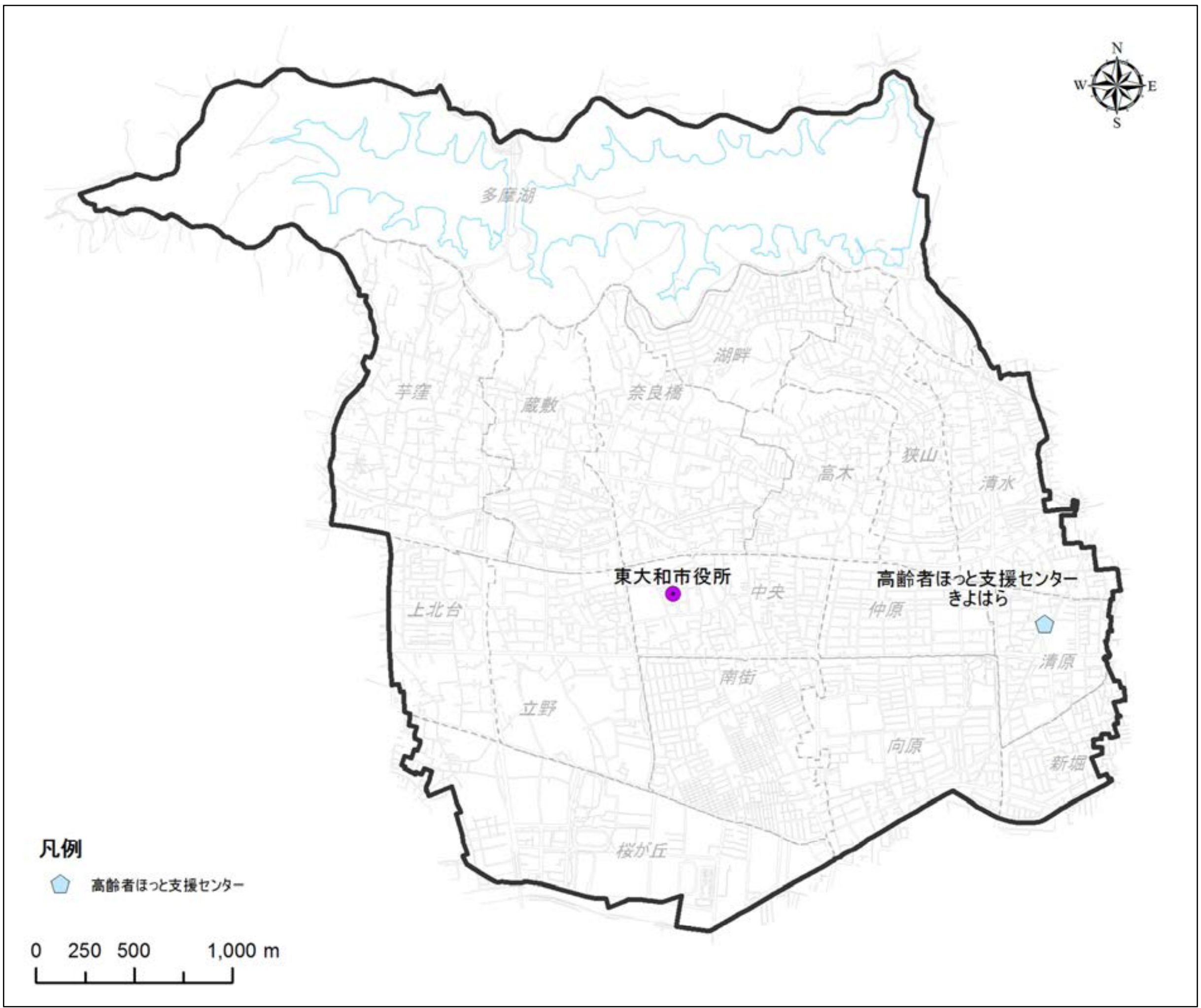


図 3-148 高齢者ほっと支援センターの配置

②　建物状況

高齢者ほっと支援センターきよはらは平成 14 年度に建築された建物内に開設しています。

表 3-94　建物概要（H25 年度末時点）

No.	施設名	所在地	土地		建物		構造	建築年度	備考
			敷地面積（㎡）	所有状況	延床面積（㎡）	所有状況			
1	高齢者ほっと支援センターきよはら	清原1-1（34号棟1階）	4,136	都	41	区分所有	SRC	2002（H14）	在宅サービスセンターきよはら内
	合計		4,136		41				

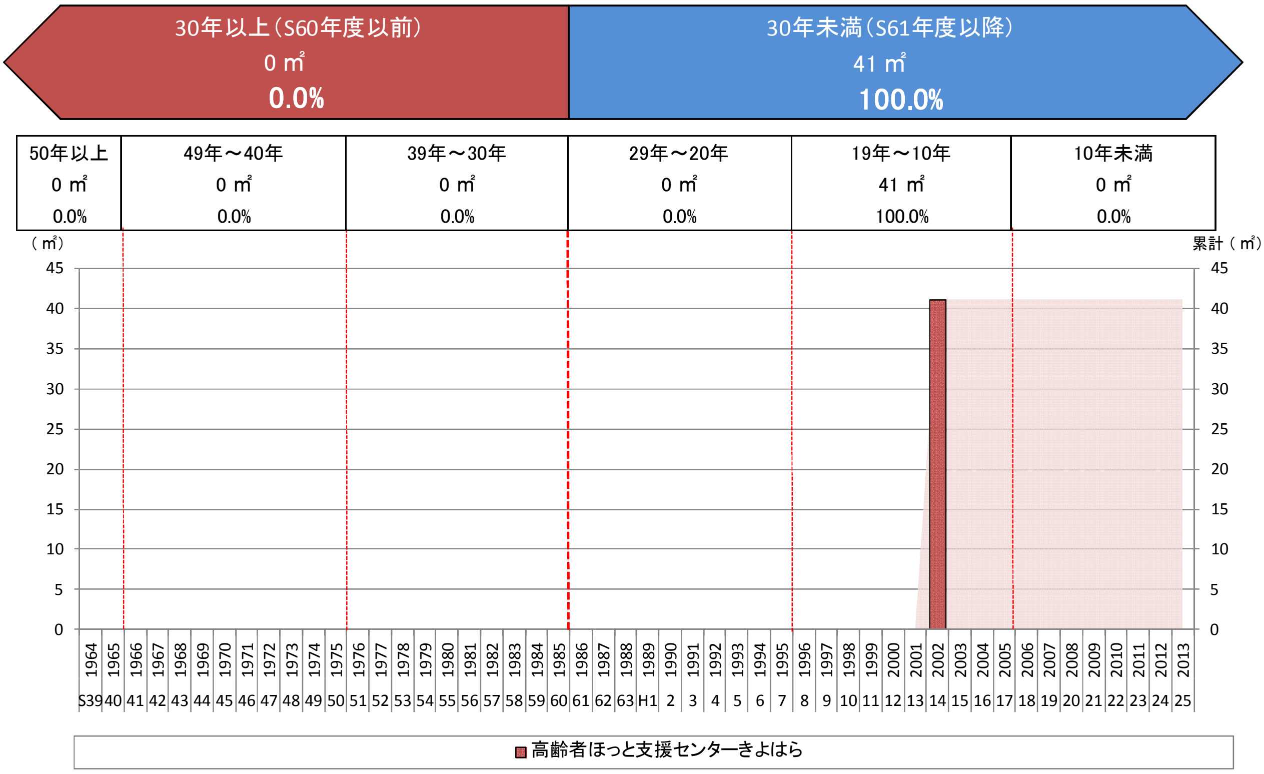


図 3-149　建築年度別の延床面積の状況（高齢者ほっと支援センター）

③　利用状況

高齢者ほっと支援センターきよはらの利用者数が平成 24 年度に減少したのは、東大和市地域包括支援センター事業実施要綱に基づく高齢者ほっと支援センターなんがいの事業が開始されたことが要因のひとつと考えられます。

表 3-95　利用者数の推移

施設名	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）
高齢者ほっと支援センターきよはら	7,104	295	24	5,490	294	18	5,412	294	18

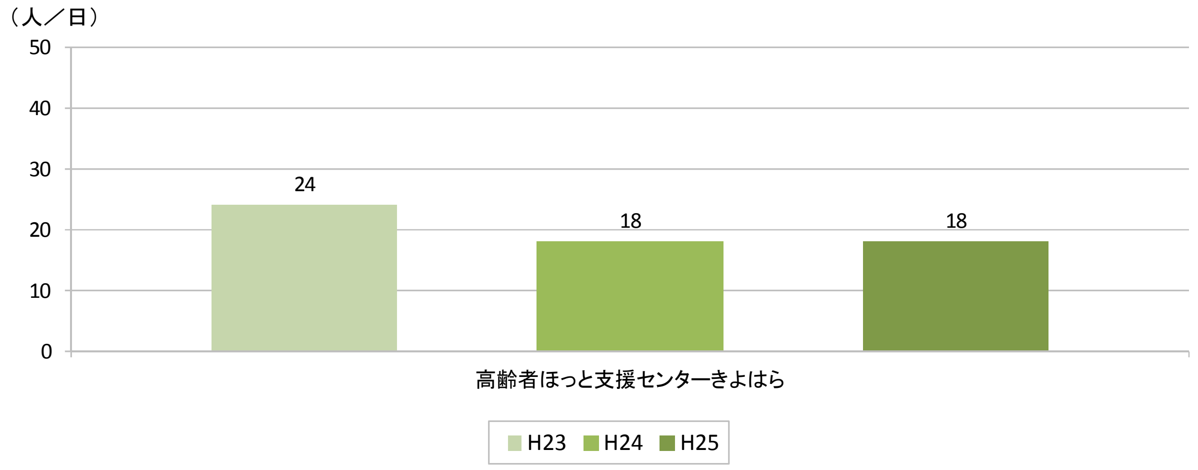


図 3-150　1日あたりの利用者数の推移

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

高齢者ほっと支援センターきよはらは、指定管理者による管理運営を行っています。平成 23 年度から 3 年間の推移でみると、概ね同水準で推移しています。

表 3-96　コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤減価償却費	総コスト（支出＋減価償却費）
			①建物維持管理費	②運営費	③指定管理委託料	④工事請負費等	支出計		
高齢者ほっと支援センターきよはら	H23	0	0	0	22,277	0	22,277	0	22,277
	H24	0	0	0	22,529	0	22,529	0	22,529
	H25	0	0	0	22,912	0	22,912	0	22,912

（注）減価償却費は、市所有の建物でない場合は発生しません。

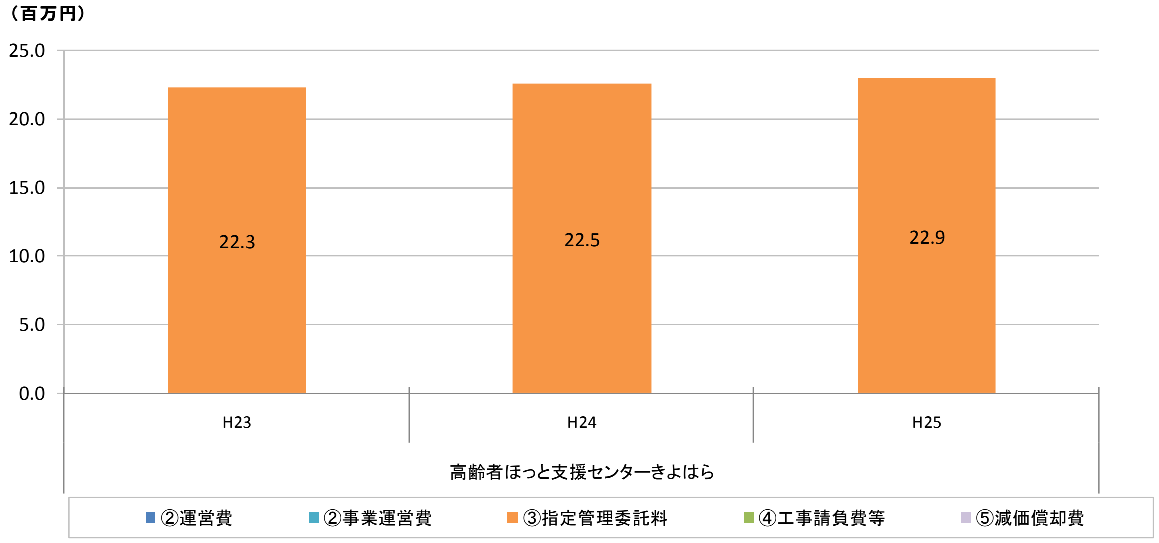


図 3-151　コストの年次推移

イ．内訳

高齢者ほっと支援センターきよはらのコストについて平成 25 年度における内訳をみると、支出項目は指定管理委託料です。

表 3-97 コストの内訳(H25 年度)

単位（千円）

				高齢者ほっと支援センターきよはら
収入			使用料等	0
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	0
			燃料費	0
			修繕料	0
			建物管理委託料	0
			使用料及び賃借料	0
			その他経費	0
			計	0
		運営費	事業運営費	0
			人件費	0
			計	0
		指定管理委託料		22,912
		小計		22,912
	資本的経費（工事請負費等）			0
	支出計			22,912
減価償却費				0
総コスト （支出＋減価償却費）				22,912

延床面積		（㎡）	41
延利用者数		（人）	5,412
面積あたり	運営経費	（円／㎡）	557,470
	総コスト	（円／㎡）	557,470
一人あたり	運営経費	（円／人）	4,234
	総コスト	（円／人）	4,234

（注 1）減価償却費は、市所有の建物でない場合は発生しません。
（注 2）「面積あたりの運営経費及び総コスト（円／㎡）」、「一人あたりの運営経費及び総コスト（円／人）」の算出においては、経費の数値は 1 円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値（千円単位）を使用した場合とは 1 円～1300 円程度の差があります。

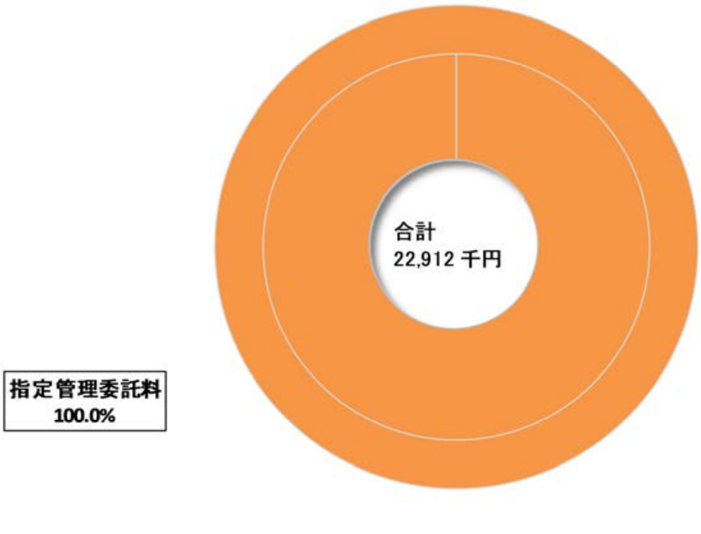


図 3-152 コストの内訳(H25 年度)

ウ．延床面積あたりコスト

高齢者ほっと支援センターきよはらについて平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡）」は 557,470 円／㎡になっています。

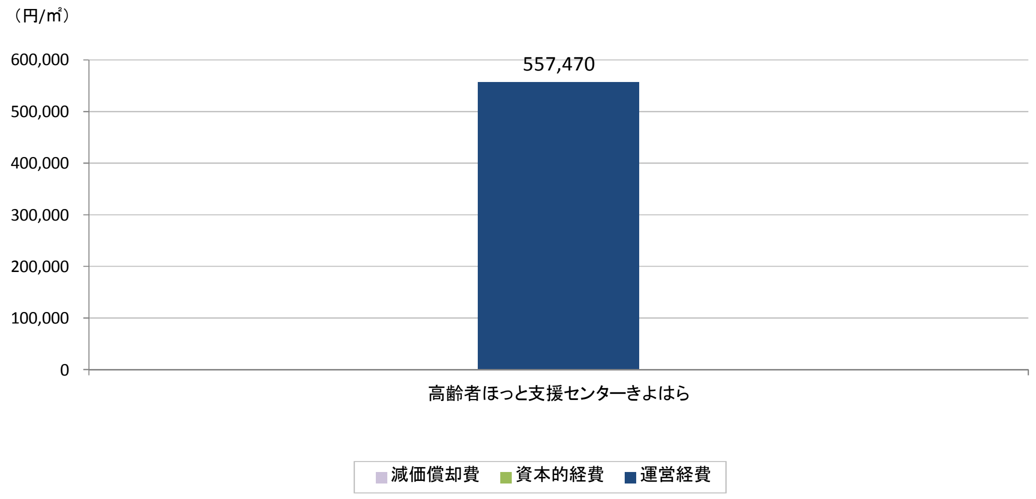


図 3-153　延床面積あたりコスト(H25 年度)

エ．利用者一人あたりコスト

高齢者ほっと支援センターきよはらについて平成 25 年度における「利用者一人あたりの総コスト（円／人)」は 4,234 円／人になっています。

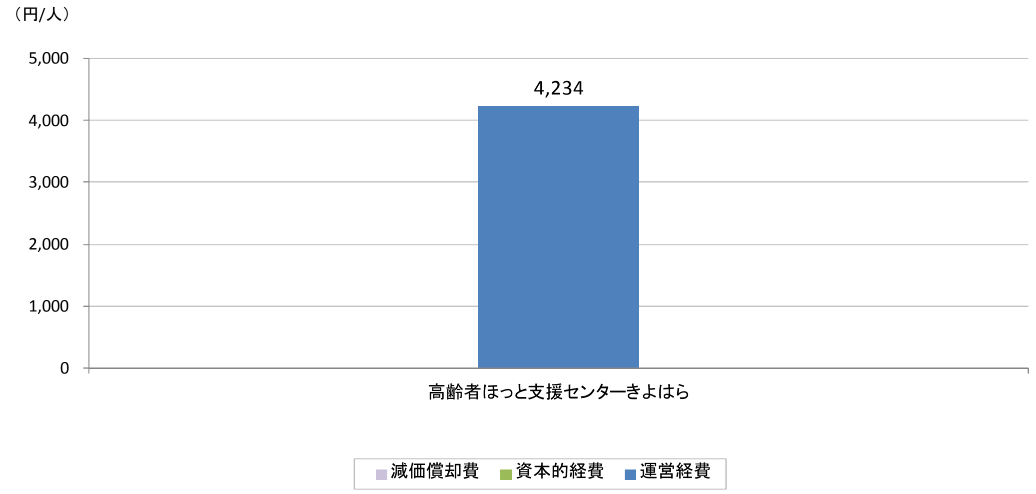


図 3-154　利用者一人あたりコスト(H25 年度)

(4) 高齢者在宅サービスセンター

①　施設概要

東大和市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、２か所の高齢者在宅サービスセンターを設置しています。

高齢者在宅サービスセンターは、在宅の高齢者等に対し、各種のサービスを提供することにより、当該高齢者等及びその家族の福祉の増進を図るための施設です。

2 か所の在宅サービスセンターは、平成 18 年度からいずれも指定管理者制度による管理運営を行っています。

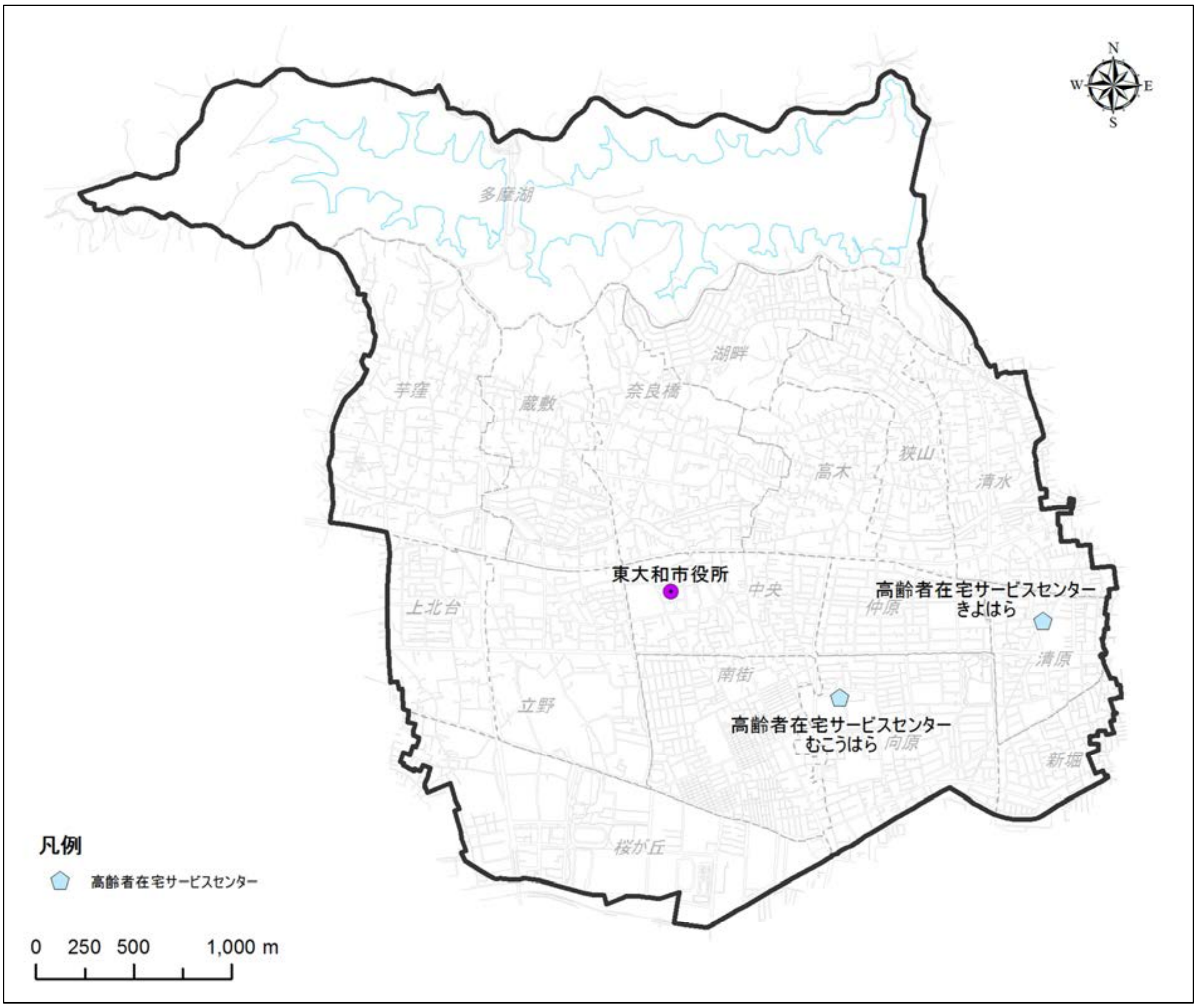


図 3-155 高齢者在宅サービスセンターの配置

②　建物状況

高齢者在宅サービスセンターは、ともに都営アパートの１階部分に区分所有として設置しています。建築から 20 年未満となっています。

表 3-98　建物概要（H25 年度末時点）

No.	施設名	所在地	土地		建物		棟数	建築年度	備考
			敷地面積（㎡）	所有状況	延床面積（㎡）	所有状況			
1	高齢者在宅サービスセンターむこうはら	向原3-10（13号棟1階）	2,582	都	603	区分所有	RC	1999（H11）	
2	高齢者在宅サービスセンターきよはら	清原1-1（34号棟1階）	4,136	都	723	区分所有	SRC	2002（H14）	
	合計		6,718		1,326				

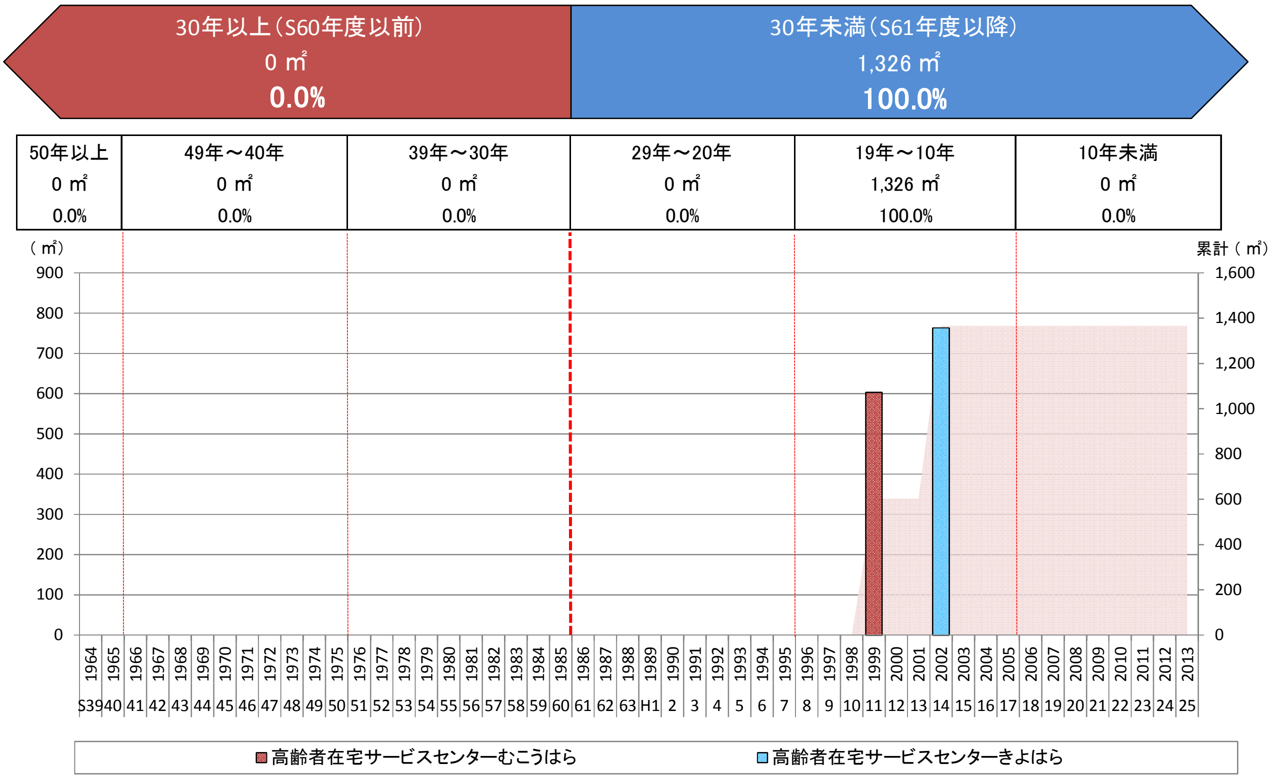


図 3-156　建築年度別の延床面積の状況（高齢者在宅サービスセンター）

③　利用状況

高齢者在宅サービスセンターは、要支援 1、要支援 2、要介護 1～5 の方が利用しています。

毎年の年間利用者数は、高齢者在宅サービスセンターむこうはらは 6 千人弱（1 日あたり 20 人／日程度)、高齢者在宅サービスセンターきよはらは 8 千人前後（1 日あたり 28 人／日程度）となっています。

稼働率は、高齢者在宅サービスセンターむこうはらは 80%前後で推移し、高齢者在宅サービスセンターきよはらは 90%前半で推移しています。

表 3-99　利用者数の推移

施設名	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）
高齢者在宅サービスセンターむこうはら	5,919	295	20	5,750	293	20	5,660	294	19
高齢者在宅サービスセンターきよはら	8,217	295	28	7,981	293	27	8,259	294	28

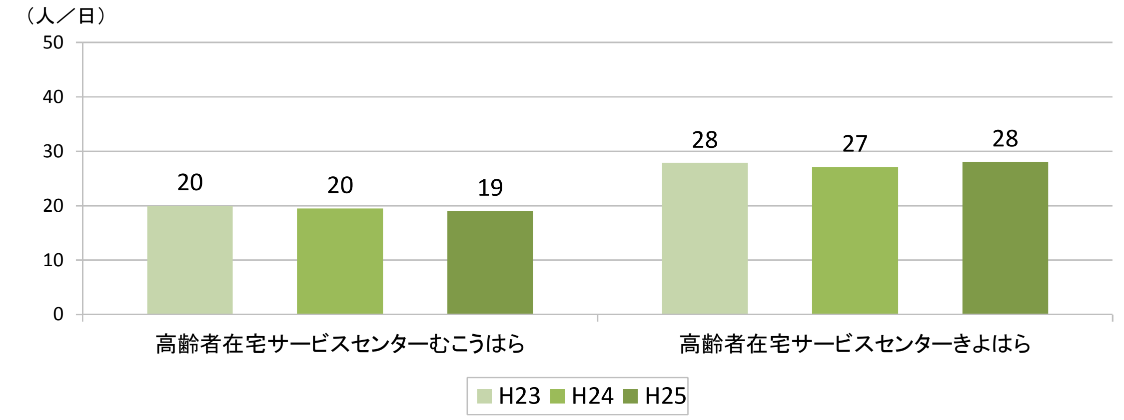
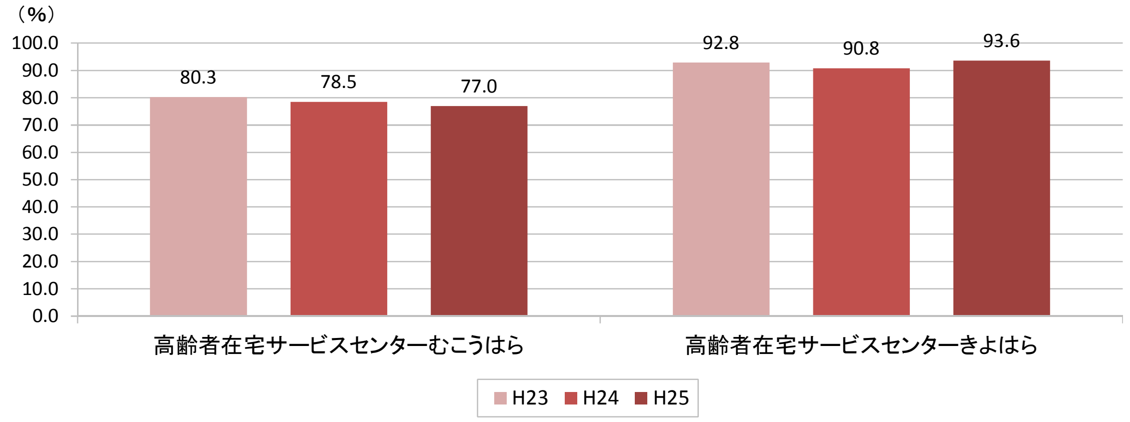


図 3-157　1日あたりの利用者数の推移



（注）稼働率（%）＝延利用者数÷（開館日数×1 日あたりの定員数）

1 日あたりの定員数は高齢者在宅サービスセンターむこうはらが 25 人、高齢者在宅サービスセンターきよはらが 30 人（平成 23～25 年度）

図 3-158　稼働率の推移

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

高齢者在宅サービスセンターのコストを平成 23 年度から 3 年間の推移でみると、同水準で推移しています。両施設ともに指定管理者によって管理運営されているため市の支出としては指定管理委託料を計上しています。

表 3-100 コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤減価償却費	総コスト（支出＋減価償却費）
			①建物維持管理費	②運営費	③指定管理委託料	④工事請負費等	支出計		
高齢者在宅サービスセンターむこうはら	H23	0	0	0	17,800	0	17,800	0	17,800
	H24	0	0	0	17,800	0	17,800	0	17,800
	H25	0	0	0	17,800	0	17,800	0	17,800
高齢者在宅サービスセンターきよはら	H23	0	0	0	14,400	0	14,400	0	14,400
	H24	0	0	0	14,400	0	14,400	0	14,400
	H25	0	0	0	14,400	0	14,400	0	14,400

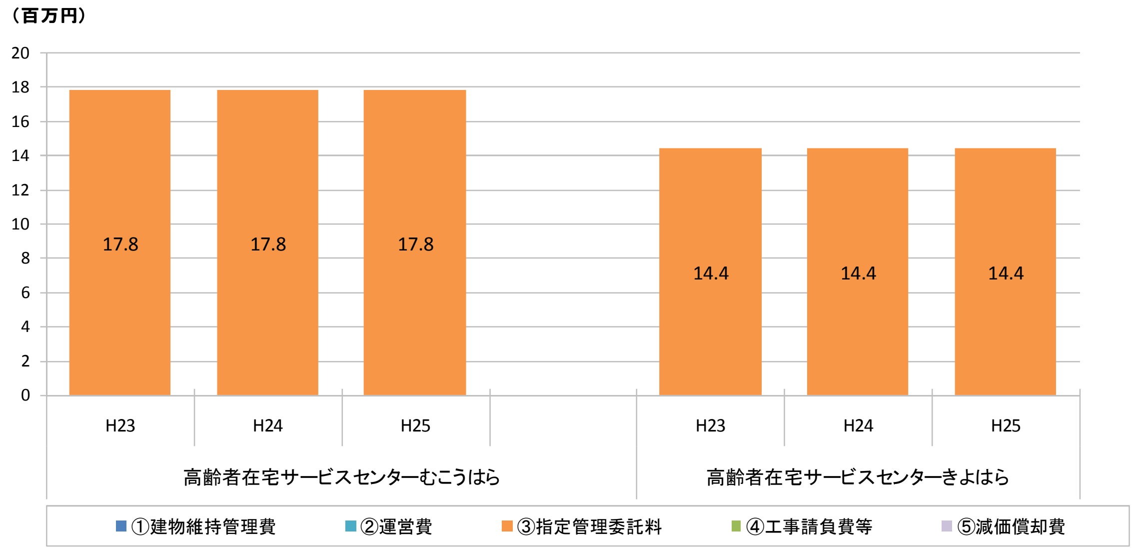


図 3-159 コストの年次推移

イ．内訳

高齢者在宅サービスセンターのコストについて平成 25 年度における内訳をみると、指定管理委託料が 100%を占めています。指定管理者は市からの指定管理委託料以外に利用者からの利用料金によって運営経費を支出しています。

表 3-101　コストの内訳(H25 年度)

単位(千円)

				高齢者在宅サービスセンターむこうはら	高齢者在宅サービスセンターきよはら	合計
収入			使用料等	0	0	0
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	0	0	0
			燃料費	0	0	0
			修繕料	0	0	0
			建物管理委託料	0	0	0
			使用料及び賃借料	0	0	0
			その他経費	0	0	0
			計	0	0	0
		運営費	事業運営費	0	0	0
			人件費	0	0	0
			計	0	0	0
		指定管理委託料		17,800	14,400	32,200
		小計		17,800	14,400	32,200
	資本的経費(工事請負費等)			0	0	0
	支出計			17,800	14,400	32,200
減価償却費				0	0	0
総コスト（支出＋減価償却費）				17,800	14,400	32,200

延床面積		(㎡)	603	723	1,326
延利用者数		(人)	77	94	171
面積あたり	運営経費	(円／㎡)	29,505	19,928	24,286
	総コスト	(円／㎡)	29,505	19,928	24,286
一人あたり	運営経費	(円／人)	230,272	153,846	188,414
	総コスト	(円／人)	230,272	153,846	188,414

(注 1)「面積あたりの運営経費及び総コスト（円／㎡)」、「一人あたりの運営経費及び総コスト（円／人)」の算出においては、経費の数値は 1 円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値（千円単位）を使用した場合とは 1 円～700 円程度の差があります。

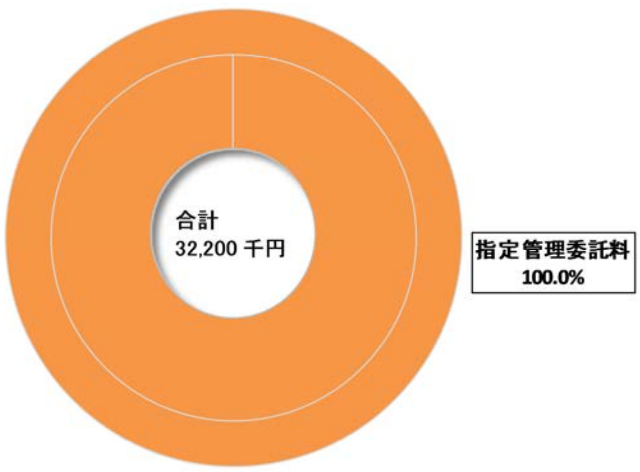


図 3-160　コストの内訳(H25 年度)

ウ. 延床面積あたりコスト

高齢者在宅サービスセンターについて平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡)」を比較すると、高齢者在宅サービスセンターむこうはらは 29,505 円／㎡であり、高齢者在宅サービスセンターきよはらは 19,928 円／㎡と差異があります。

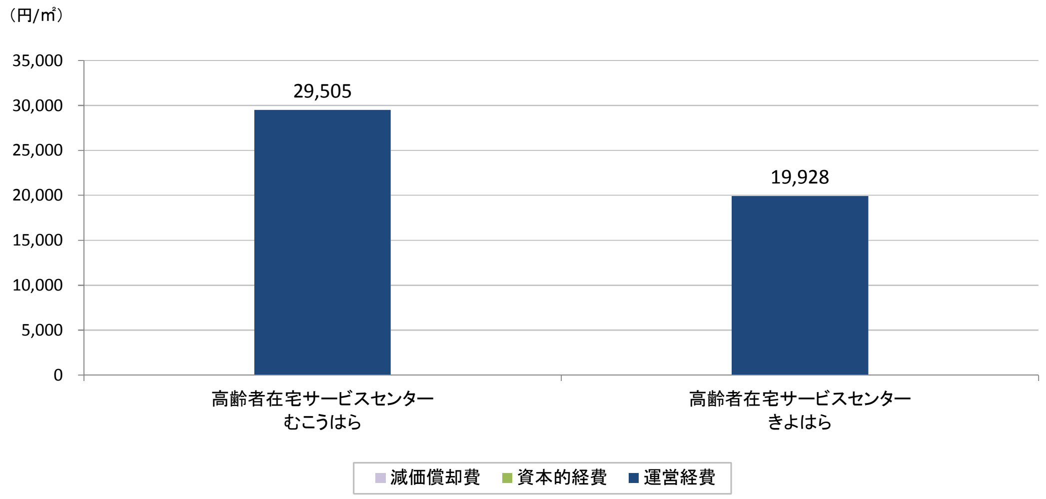


図 3-161 延床面積あたりコスト(H25 年度)

エ. 利用者一人あたりコスト

高齢者在宅サービスセンターについて平成 25 年度における「利用者一人あたりの総コスト（円／人)」を比較すると、高齢者在宅サービスセンターむこうはらは 230,272 円／人であり、高齢者在宅サービスセンターきよはらは 153,846 円／人と差異があります。

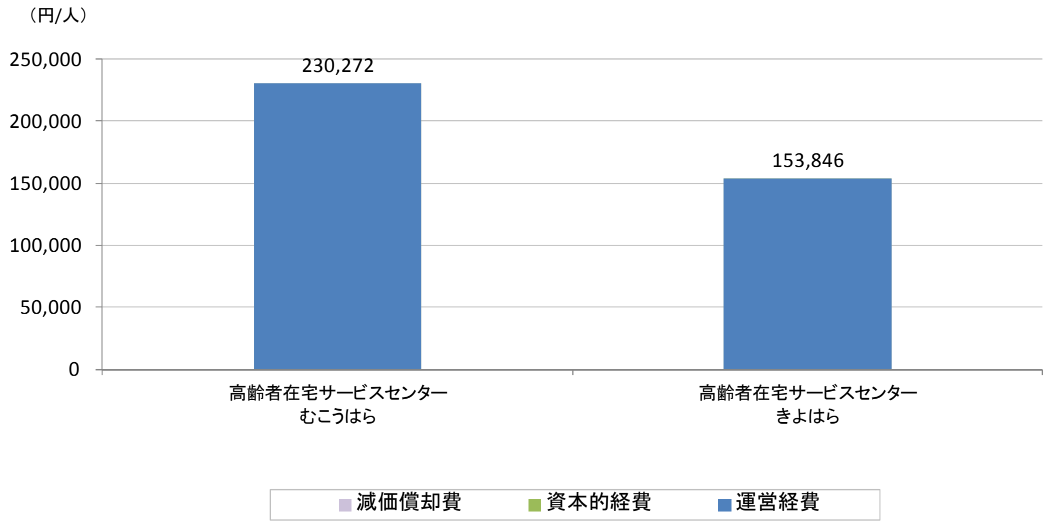


図 3-162 利用者一人あたりコスト(H25 年度)

(5) 高齢者住宅

①　施設概要

東大和市高齢者住宅条例に基づき、高齢者住宅ピア芋窪を設置しています。高齢者が地域のなかで安心して住み続けられる住宅を確保するため、市が高齢者などに配慮された民間アパートを借り上げ、住宅に困窮する高齢者に提供するものです。住宅には管理人（ワーデン）が居住し、住宅の維持管理、入居者の安全確保及び日常生活の相談・助言を行い、高齢者が安心した生活を送れるための配慮をしています。

高齢者住宅ピア芋窪は、市内に引き続き１年以上居住し、住宅に困窮しかつ自力による代替住宅の確保が困難な 65 歳以上の独り暮らし高齢者又は高齢者のみの世帯に住宅を提供し高齢者の生活の安定と福祉の増進を図ることを目的とする施設です。

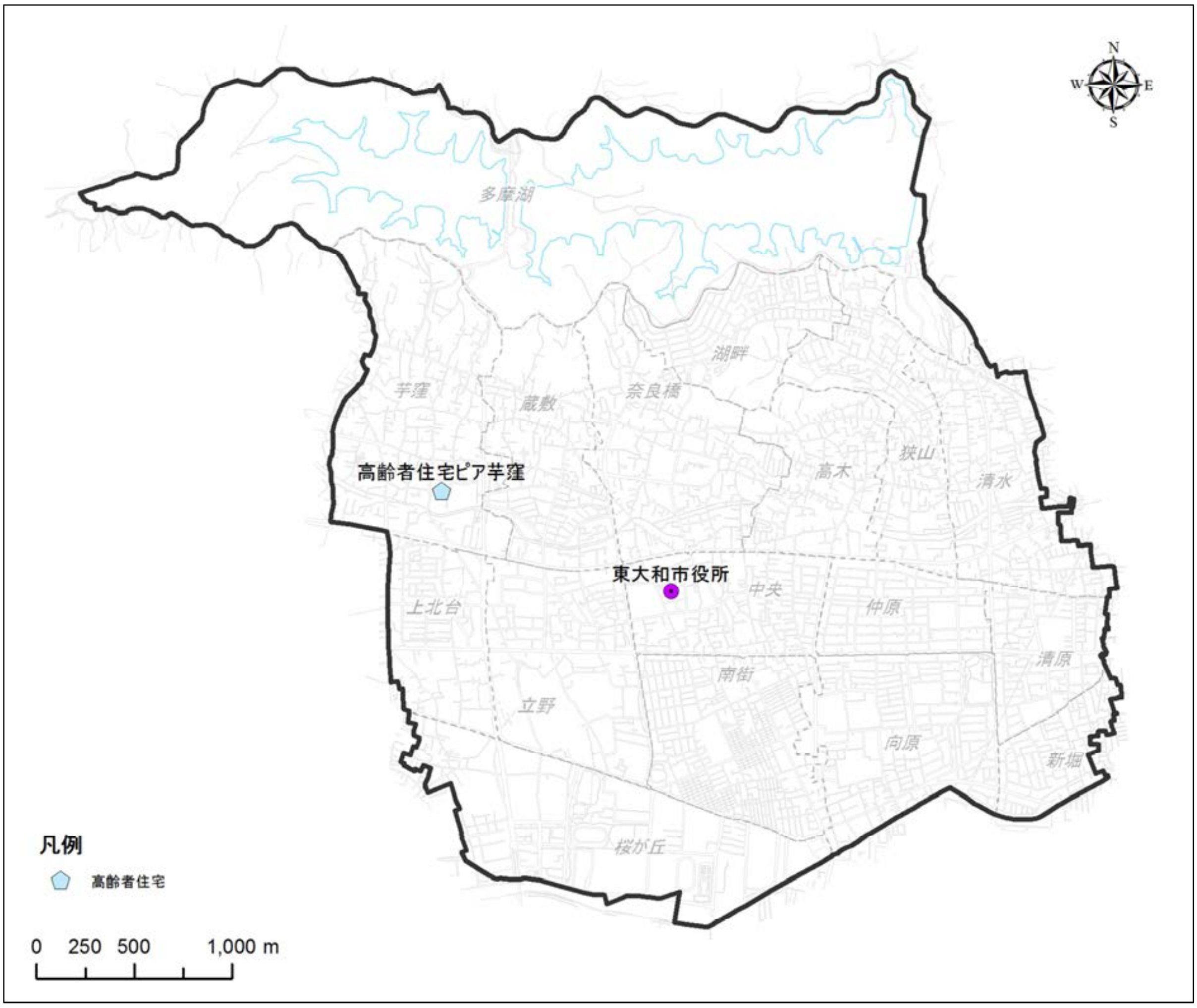


図 3-163 高齢者住宅の配置

②　建物状況

高齢者住宅ピア芋窪は、平成５年度に建築された建物です（平成６年４月１日に事業を開始しました)。

表 3-102 建物概要(H25 年度末時点)

No.	施設名	所在地	土地		建物		構造	建築年度	備考
			敷地面積（㎡）	所有状況	延床面積（㎡）	所有状況			
1	高齢者住宅ピア芋窪	芋窪5-1270-5	999	民間	599	借上	RC	1993 (H5)	借上型公共賃貸住宅 入居者用10戸(単身者用8戸、世帯用2戸)、管理人用1戸
	合計		999		599				

③　利用状況

高齢者住宅ピア芋窪の入居世帯数（戸数）及び入居者数は３年間でほぼ同水準で推移しています。

表 3-103 入居世帯数･入居者数の推移

施設名	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	世帯数	入居者数	世帯数	入居者数	世帯数	入居者数
高齢者住宅ピア芋窪	9	10	10	10	10	10

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

高齢者住宅のコストを平成 23 年度から 3 年間の推移でみると、概ね同水準で推移しています。

表 3-104 コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤ 減価償却費	総コスト （支出＋ 減価償却費）
			① 建物維持 管理費	② 運営費	③ 指定管理 委託料	④ 工事請負費等	支出計		
高齢者住宅ピア芋窪	H23	2,608	18,401	15	0	0	18,415	0	18,415
	H24	2,695	18,471	15	0	0	18,485	0	18,485
	H25	2,666	18,778	12	0	0	18,790	0	18,790

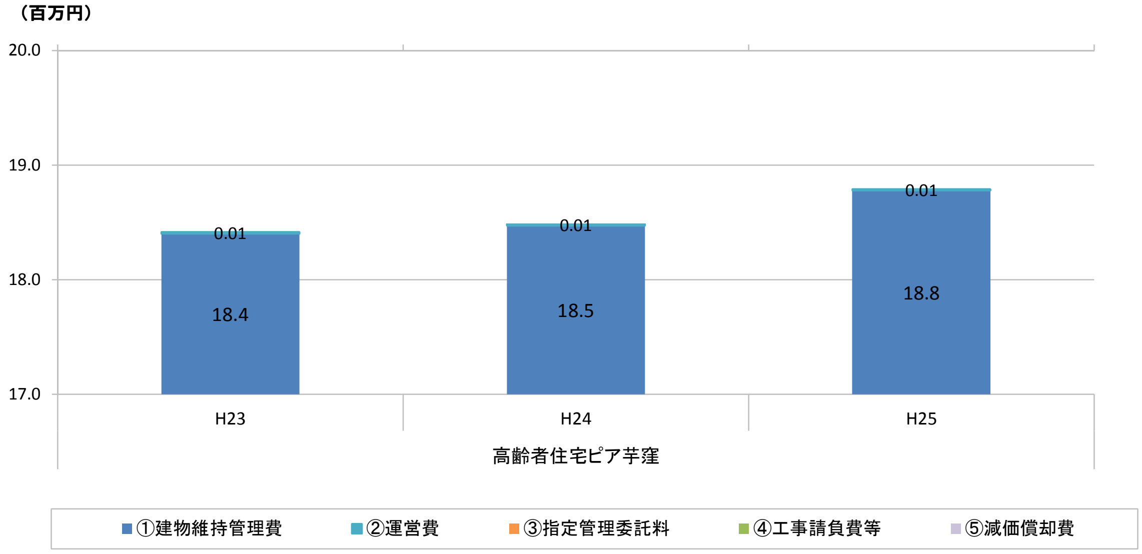


図 3-164 コストの年次推移

イ．内訳

高齢者住宅のコストについて平成 25 年度における内訳をみると、運営経費における主な支出項目は使用料及び賃借料と建物管理委託料であり、施設全体では使用料及び賃借料が約 86.0%、建物管理委託料が約 10.8%を占めています。高齢者住宅ピア芋窪は借上型の高齢者住宅であるため、コストの大半は賃借料が占めています。

表 3-105 コストの内訳(H25 年度)

単位(千円)

				高齢者住宅ピア芋窪
収入			使用料等	2,666
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	604
			燃料費	0
			修繕料	0
			建物管理委託料	2,021
			使用料及び賃借料	16,152
			その他経費	0
			計	18,778
		運営費	事業運営費	12
			人件費	0
			計	12
		指定管理委託料		0
		小計		18,790
	資本的経費(工事請負費等)			0
	支出計			18,790
減価償却費				0
総コスト (支出＋減価償却費)				18,790

延床面積		(㎡)	599
入居戸数		(戸)	10
面積あたり	運営経費	(円／㎡)	31,354
	総コスト	(円／㎡)	31,354
一戸あたり	運営経費	(円／戸)	1,879,004
	総コスト	(円／戸)	1,879,004

(注 1)「面積あたりの運営経費及び総コスト (円／㎡)」、「一人あたりの運営経費及び総コスト (円／人)」の算出においては、経費の数値は 1 円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値 (千円単位) を使用した場合とは 1 円～50 円程度の差があります。

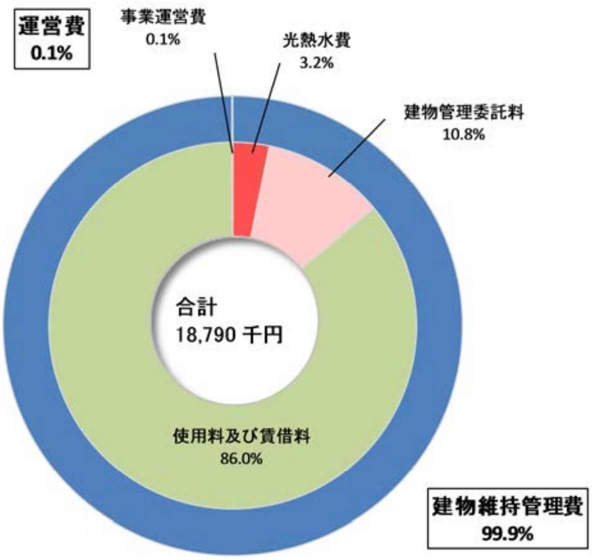


図 3-165 コストの内訳(H25 年度)

ウ．延床面積あたりコスト

高齢者住宅について平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡）」は 31,354 円／㎡になっています。

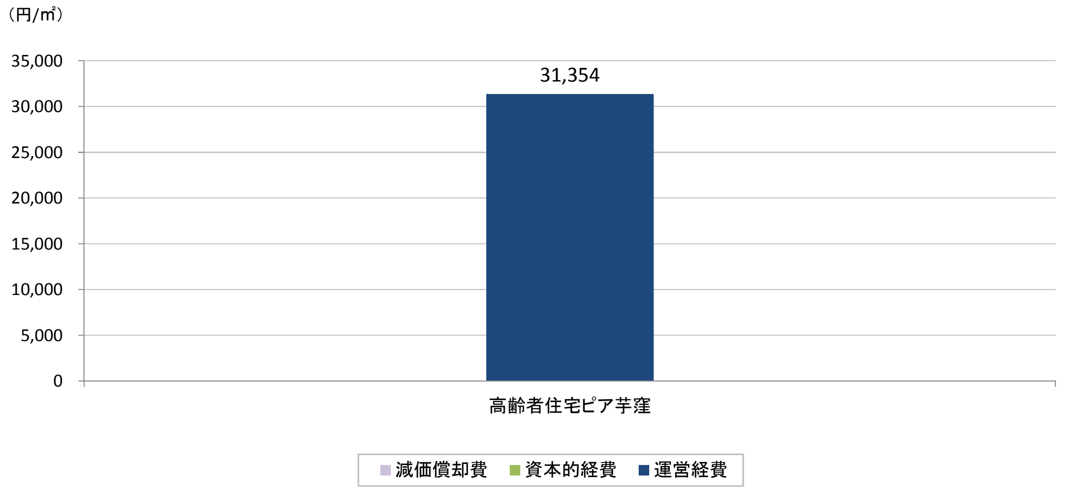


図 3-166　延床面積あたりコスト（H25 年度）

エ．入居一世帯あたりコスト

高齢者住宅について平成 25 年度における「入居一世帯あたりの総コスト（円／世帯）」は 1,879,004 円／世帯になっています。

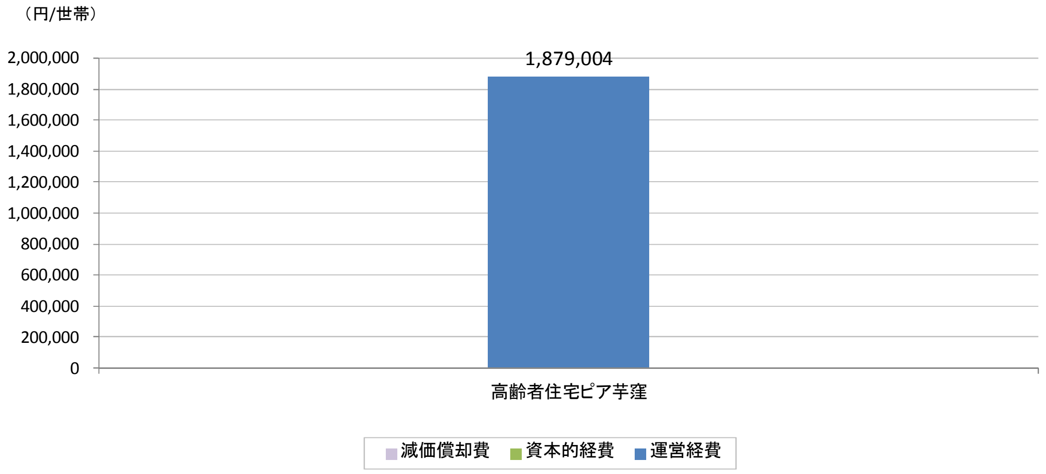


図 3-167　入居一世帯あたりコスト（H25 年度）

(6) 障害者施設

①　施設概要

ア．みのり福祉園

みのり福祉園は、東大和市立みのり福祉園条例に基づき設置しています。

昭和 59 年 5 月 1 日に開設しました。障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成 17 年　法律第 123 号）に基づき、生活介護事業、就労継続支援 B 型事業、地域活動支援センター事業、特定相談支援事業を実施しています。

イ．やまとあけぼの学園

やまとあけぼの学園は、東大和市立やまとあけぼの学園条例に基づき設置しています。

昭和 47 年 10 月 1 日に開設しました。児童福祉法（昭和 22 年　法律第 164 号）に基づき、児童発達支援事業として、発達につまずきのある就学前の児童に対し、自立を助長するために必要な指導及び訓練を実施しています。

ウ．のぞみ集会所

のぞみ集会所は、東大和市立のぞみ集会所設置条例に基づき設置しています。

心身障害者（児）やその保護者が使用できる集会施設として昭和 54 年 3 月に開設したもので、懇談会・役員会・各種サークル活動等に利用されています。

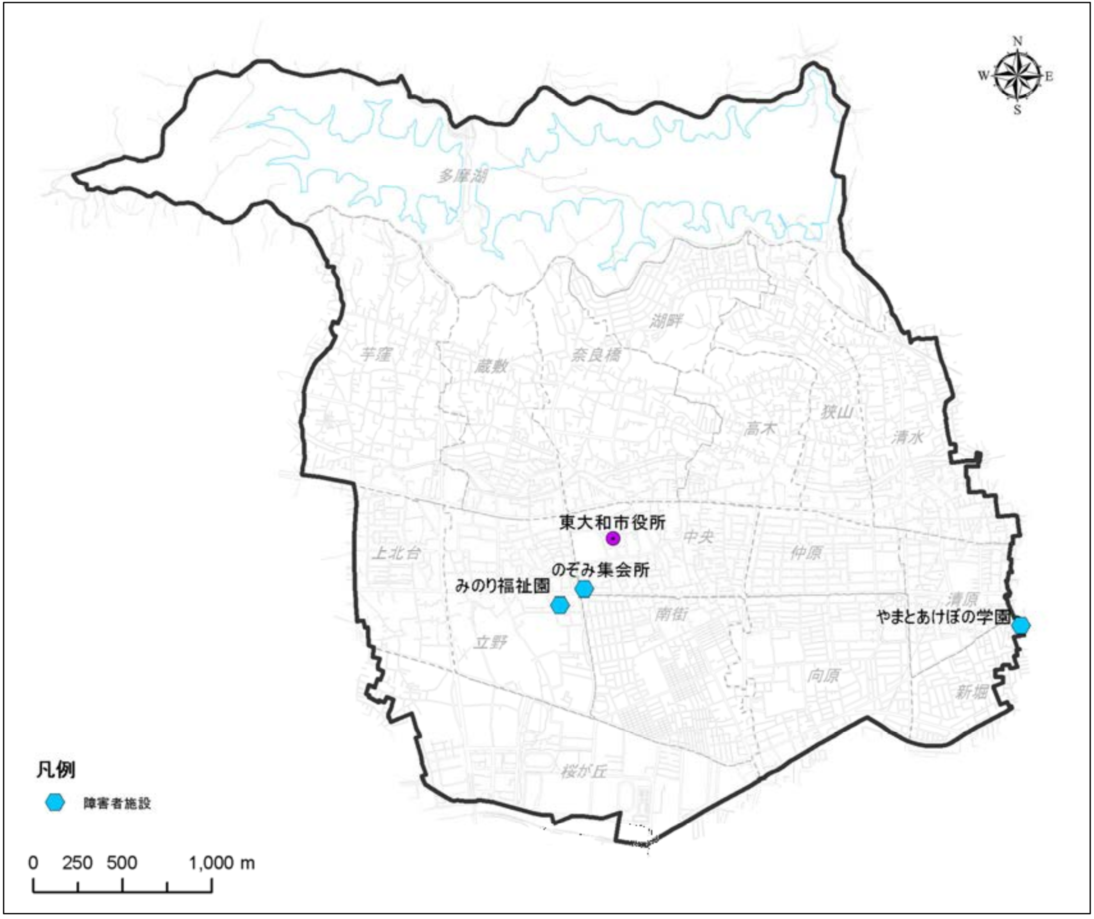


図 3-168　障害者施設の配置

②　建物状況

みのり福祉園は延床面積 1,205 ㎡で障害者施設の中では大規模な施設となっており、建築から 30 年以上が経過しています。

やまとあけぼの学園は昭和 47 年度の建築から 40 年以上が経過しています。

のぞみ集会所は昭和 53 年度の建築から 30 年以上が経過しています。

障害者施設としては全体の延床面積の 83.5%が築 30 年以上経過している状況です。

表 3-106　建物概要（H25 年度末時点）

No.	施設名	所在地	土地		建物		構造	建築年度	備考
			敷地面積（㎡）	所有状況	延床面積（㎡）	所有状況			
1	みのり福祉園	立野3-1200	3,795	市、民間	1,205	市	S,LGS	1983 (S58) ～ 1988 (S63)	施設面積には自転車置場(3.00㎡)を含む
2	やまとあけぼの学園	新堀1-1523	968	市	273	市	CB,S,LGS	1972 (S47) ～ 2002 (H14)	施設面積には油脂庫(2.47㎡)を含んでいる
3	のぞみ集会所	中央4-962-13	539	民間	199	市	CB,LGS	1978 (S53)	施設面積には機械室(7.17㎡)を含む
	合計		5,302		1,677				

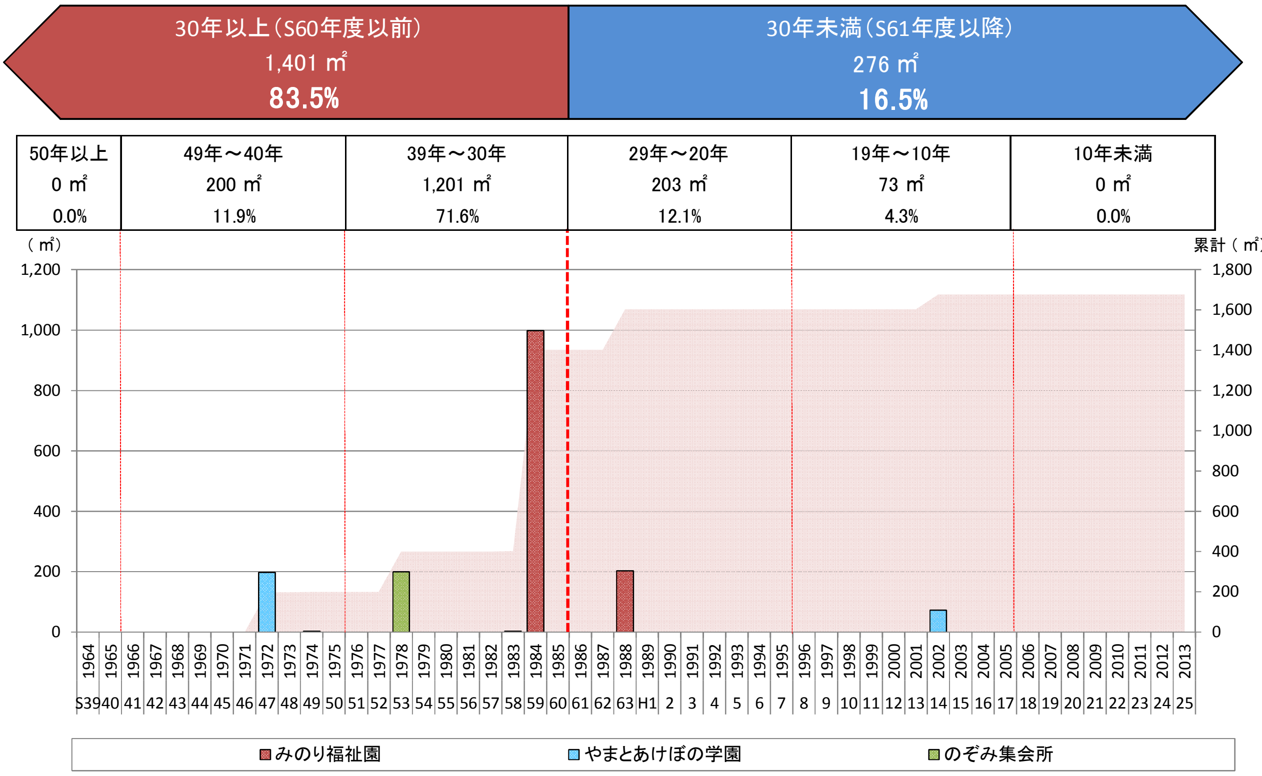


図 3-169　建築年度別の延床面積の状況（障害者施設）

③　利用状況

各施設ともに平成 23 年度からの 3 年間でみると利用者数に大きな増減はありません。のぞみ集会所は心身障害者（児）やその保護者が使用できる集会施設として位置づけています。

表 3-107 利用者数の推移

施設名	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	延利用者数（人）	開所日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）	延利用者数（人）	開所日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）	延利用者数（人）	開所日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）
みのり福祉園	13,228	239	55.0	13,373	241	55.0	13,300	242	54.0
やまとあけぼの学園	2,357	237	9.9	3,103	236	13.1	3,435	237	14.5
のぞみ集会所	−	365	−	−	366	−	543	365	1.5

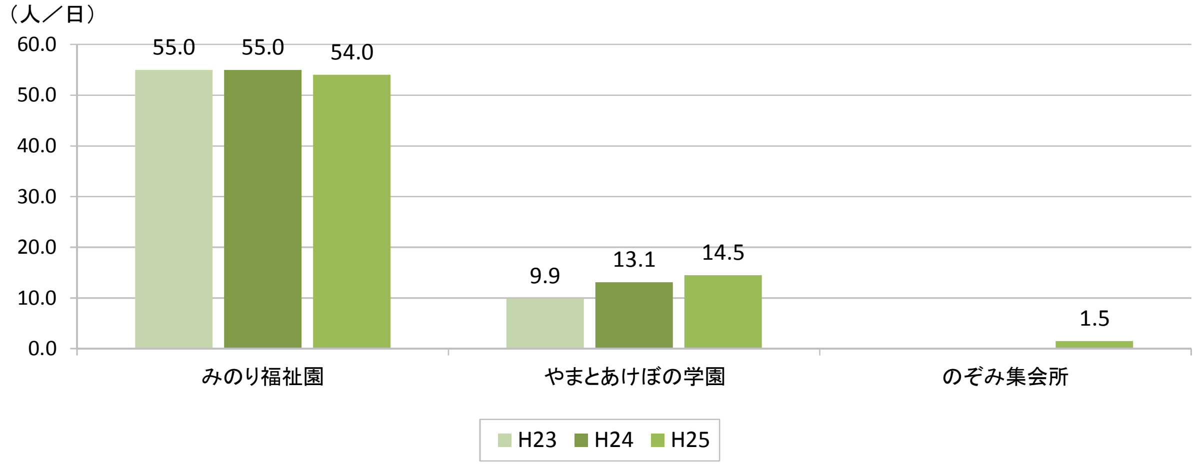


図 3-170　1日あたりの利用者数の推移

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

障害者施設のコストを平成23年度から3年間の推移でみると、概ね同水準で推移していますが、みのり福祉園については平成25年度は前年度よりも運営費が増加しました。

表 3-108　コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤減価償却費	総コスト（支出＋減価償却費）
			①建物維持管理費	②運営費	③指定管理委託料	④工事請負費等	支出計		
みのり福祉園	H23	84,034	11,700	193,680	0	0	205,380	7,596	212,977
	H24	84,526	12,944	182,218	0	0	195,161	7,596	202,757
	H25	92,060	12,875	219,734	0	0	232,609	7,592	240,201
やまとあけぼの学園	H23	31,243	2,299	90,511	0	0	92,810	626	93,436
	H24	13,430	2,420	89,322	0	0	91,742	626	92,368
	H25	25,449	2,383	89,388	0	0	91,771	626	92,397
のぞみ集会所	H23	0	2,660	0	0	0	2,660	7	2,667
	H24	0	2,640	0	0	0	2,640	0	2,640
	H25	0	2,658	0	0	0	2,658	0	2,658

（注）のぞみ集会所の平成 23 年度から平成 25 年度までの収入については百円の位を四捨五入しているため 0 円として表示しています。

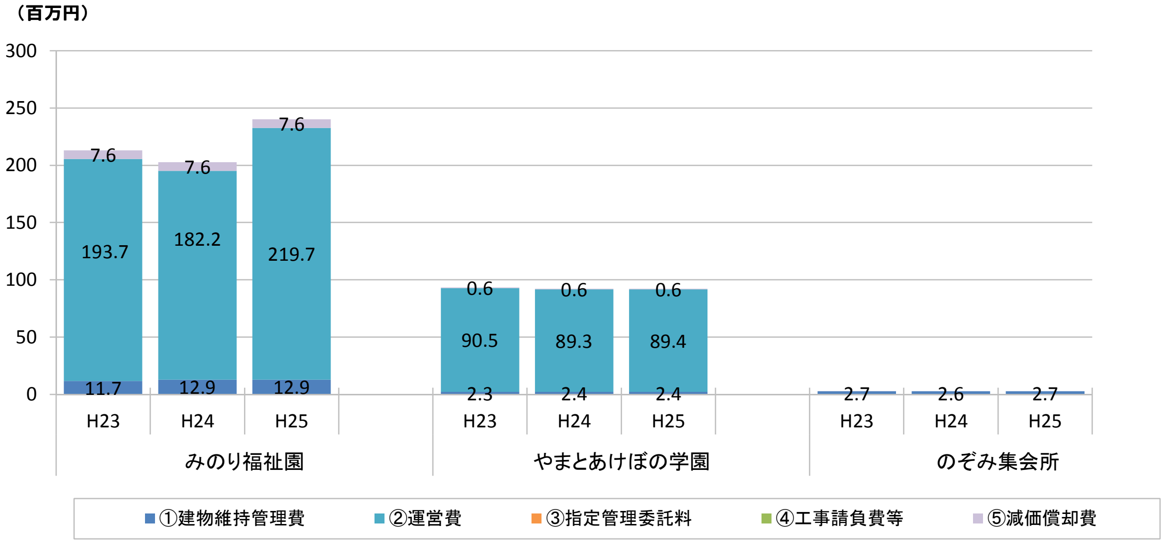


図 3-171　コストの年次推移

イ．内訳

障害者施設のコストについて平成25年度における内訳をみると、運営経費における主な支出項目は人件費であり、施設全体の約70.5%を占めています。

また、みのり福祉園とのぞみ集会所については土地の賃借料が生じており、特にのぞみ集会所においては使用料及び賃借料がコスト全体の大半を占めている状況です。

表 3-109 コストの内訳(H25 年度)

単位(千円)

区分			項目	みのり福祉園	やまとあけぼの学園	のぞみ集会所	合計
収入			使用料等	92,060	25,449	0	117,509
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	3,304	926	78	4,308
			燃料費	0	17	0	17
			修繕料	2,197	384	33	2,614
			建物管理委託料	2,332	1,052	59	3,443
			使用料及び賃借料	4,427	4	2,361	6,792
			その他経費	615	0	127	742
			計	12,875	2,383	2,658	17,917
		運営費	事業運営費	58,031	14,827	0	72,858
			人件費	161,703	74,560	0	236,263
			計	219,734	89,388	0	309,121
		指定管理委託料		0	0	0	0
			小計	232,609	91,771	2,658	327,038
	資本的経費(工事請負費等)			0	0	0	0
			支出計	232,609	91,771	2,658	327,038
減価償却費				7,592	626	0	8,218
総コスト (支出＋減価償却費)				240,201	92,397	2,658	335,256

区分		単位	みのり福祉園	やまとあけぼの学園	のぞみ集会所	合計
延床面積		(㎡)	1,205	273	199	1,677
延利用者数		(人)	13,300	3,435	543	17,278
面積あたり	運営経費	(円／㎡)	193,024	336,182	13,336	194,974
	総コスト	(円／㎡)	199,324	338,476	13,336	199,874
一人あたり	運営経費	(円／人)	17,489	26,716	4,894	18,928
	総コスト	(円／人)	18,060	26,899	4,894	19,404

(注 1) のぞみ集会所の収入については百円の位を四捨五入しているため 0 円として表示しています。
(注 2)「面積あたりの運営経費及び総コスト（円／㎡）」、「一人あたりの運営経費及び総コスト（円／人）」の算出においては、経費の数値は 1 円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値（千円単位）を使用した場合とは 1 円～50 円程度の差があります。

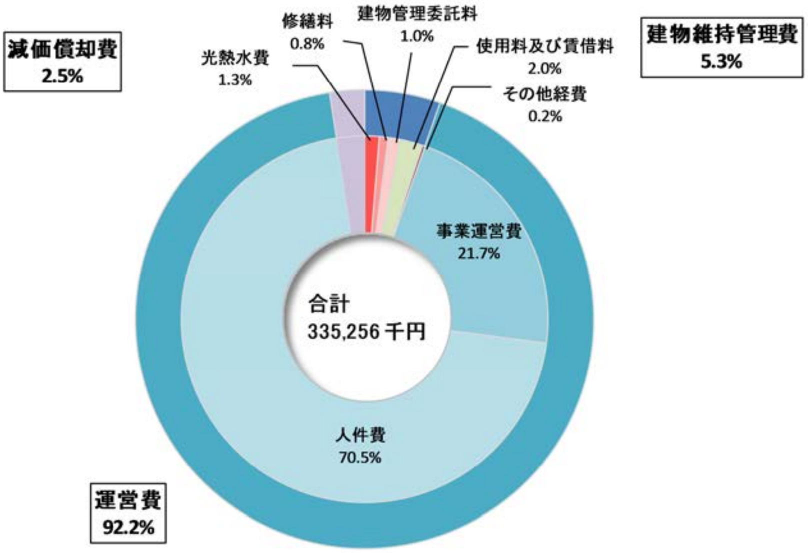


図 3-172 コストの内訳(H25 年度)

ウ．延床面積あたりコスト

障害者施設について平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡)」を比較すると、みのり福祉園は 199,324 円／㎡、やまとあけぼの学園は 338,476 円／㎡、のぞみ集会所は 13,336 円／㎡となっています。のぞみ集会所は建物維持管理費のみの支出となるため低い水準となっています。

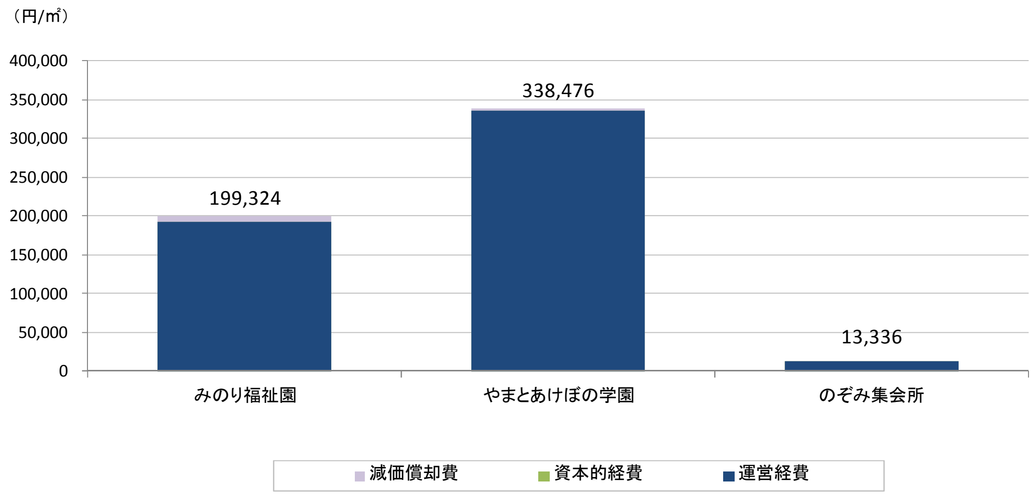


図 3-173　延床面積あたりコスト(H25 年度)

エ．利用者一人あたりコスト

障害者施設について平成 25 年度における「利用者一人あたりの総コスト（円／人)」を比較すると、みのり福祉園は 18,060 円／人、やまとあけぼの学園は 26,899 円／人、のぞみ集会所は 4,894 円／人となっています。

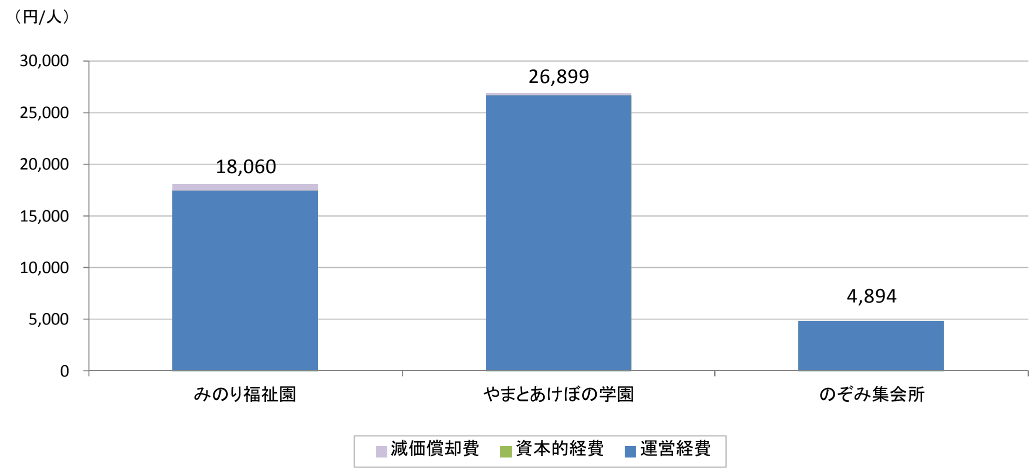


図 3-174　利用者一人あたりコスト(H25 年度)

(7) 保健施設

①　施設概要

ア．保健センター

保健センターは、東大和市立保健センター条例に基づき、市民の健康の保持及び増進並びに疾病の予防等の推進を図るために設置しています。

成人に対する健康診査や講習会、母子健康手帳の交付、乳幼児の健康診査や育児相談、講習会などの他、定期的な予防接種の予診票の発行も行っています。また、犬の登録や狂犬病予防注射済票の交付を行っています。

イ．休日急患診療所

休日急患診療所は、東大和市休日急患診療所設置条例に基づき、休日における急患の診療等の態勢を充実し、もって市民の健康の保持及び増進に寄与するために設置しています。

日曜日・祝日・年末年始に初期救急診療（風邪、熱、軽い怪我など入院の必要がない程度の患者への診療）を行う医療機関です。

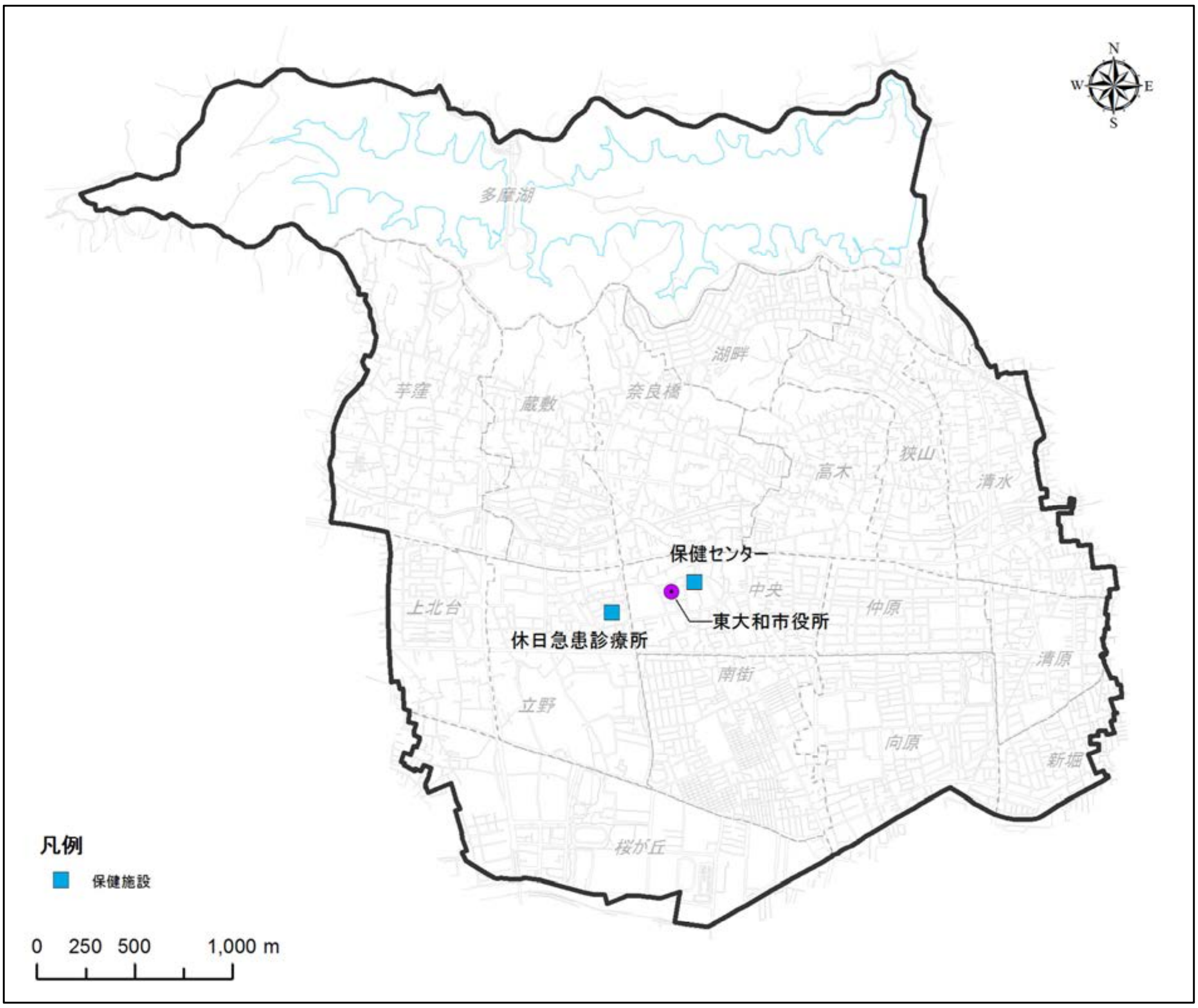


図 3-175 保健施設の配置

②　建物状況

保健センターは、立野地区区画整理事業により、現在地に施設を移転し、平成 20 年 1 月 28 日から事業を開始しています。

休日急患診療所は平成 14 年度に建築しています。

表 3-110 建物概要(H25 年度末時点)

No.	施設名	所在地	土地 敷地面積(㎡)	土地 所有状況	建物 延床面積(㎡)	建物 所有状況	構造	建築年度	備考
1	保健センター	中央3-918-1	700	民間	621	市	S	2007 (H19) ～ 2009 (H21)	倉庫(37.67㎡)、危険物保管庫(3.44㎡)を含む
2	休日急患診療所	立野1-1034	276	市	264	市	S	2002 (H14)	
	合計		976		885				

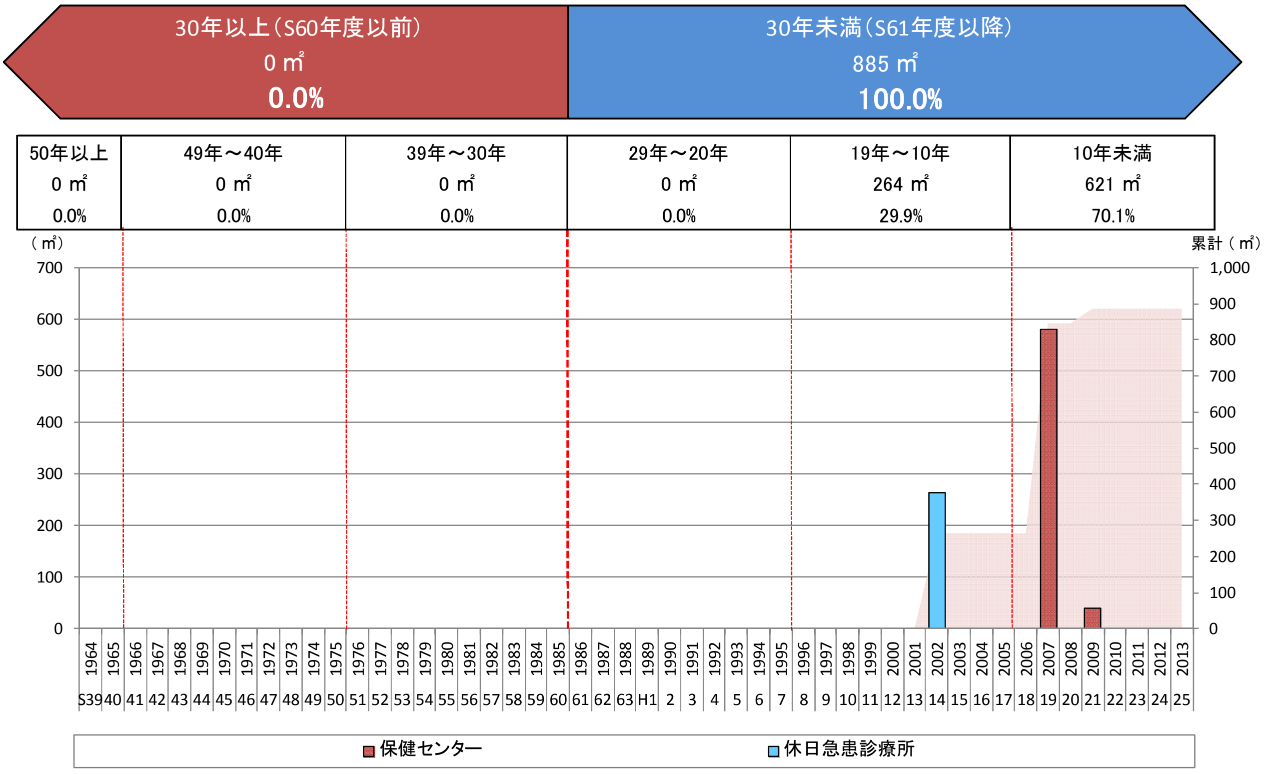


図 3-176 建築年度別の延床面積の状況(保健施設)

③　利用状況

保健センターの年間利用者数は平成 23 年度からの 3 年間でみると概ね 14,000 人前後で推移しており、1 日あたりの利用者数は 55 人前後となっています。

休日急患診療所の利用者数は平成23年度からの3年間でみると少しずつ増加している傾向にあります。1 日あたりの利用者数は概ね 20 人から 30 人程度にて推移しています。

表 3-111　利用者数の推移

施設名	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）	延利用者数（人）	開館日数（日）	1日あたり利用者数（人／日）
保健センター	14,160	256	55	14,861	253	59	13,618	259	53
休日急患診療所	1,642	71	23	1,890	72	26	1,951	71	27

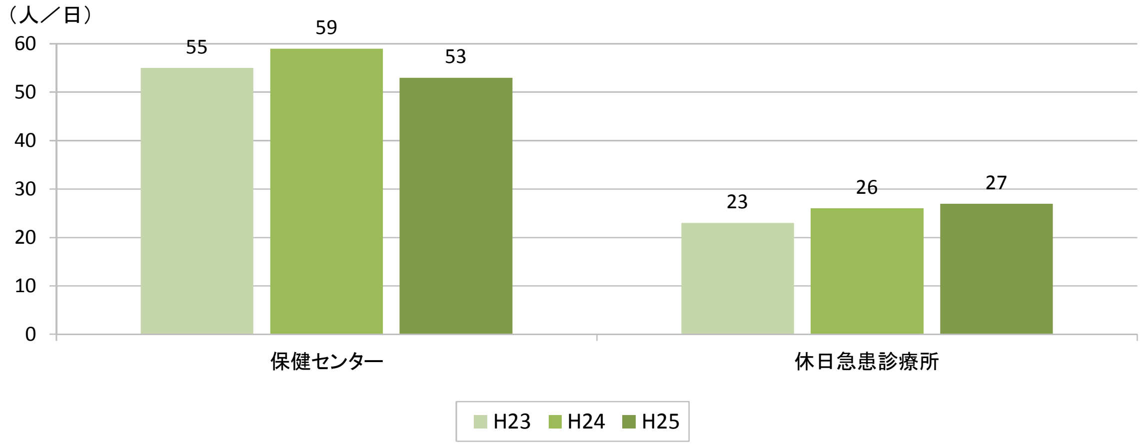


図 3-177　1日あたりの利用者数の推移

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

保健センター及び休日急患診療所のコストを平成 23 年度から 3 年間の推移でみると、概ね同水準で推移しています。

表 3-112 コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤減価償却費	総コスト（支出＋減価償却費）
			①建物維持管理費	②運営費	③指定管理委託料	④工事請負費等	支出計		
保健センター	H23	0	5,261	726,884	0	0	732,145	3,180	735,325
	H24	0	5,546	734,193	0	0	739,739	3,180	742,919
	H25	0	5,822	701,636	0	0	707,458	3,180	710,638
休日急患診療所	H23	13,873	3,163	17,680	0	0	20,843	1,989	22,833
	H24	15,665	3,581	20,712	0	0	24,292	1,989	26,282
	H25	16,444	3,515	18,780	0	0	22,294	1,989	24,284

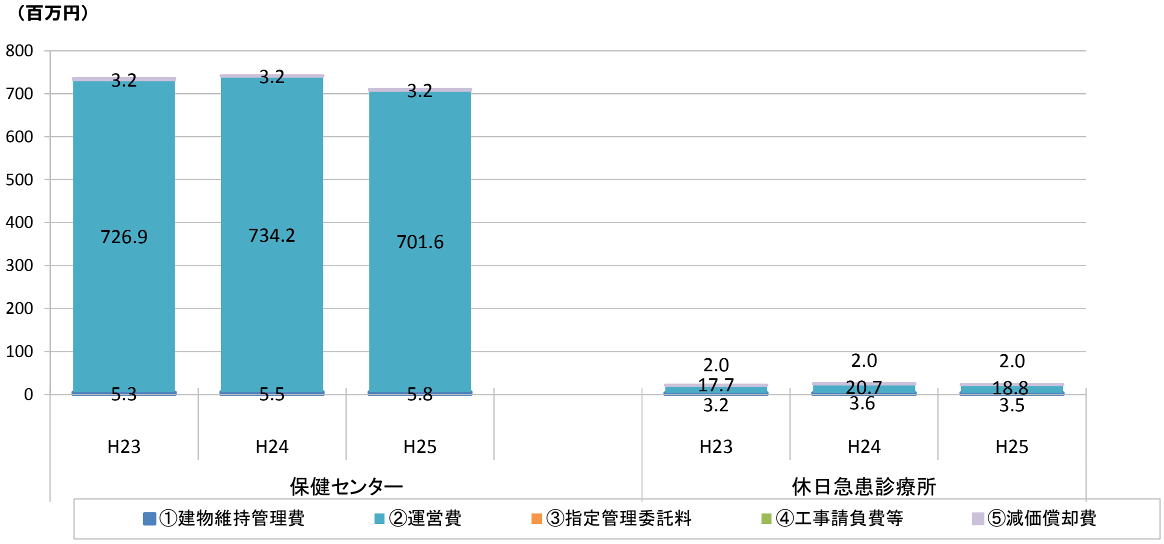


図 3-178 コストの年次推移

イ．内訳

保健施設について平成 25 年度における内訳をみると、運営経費における主な支出項目は事業運営費と人件費であり、施設全体で事業運営費は約 73.1%、人件費は約 25.0%を占めています。

表 3-113 コストの内訳(H25 年度)

単位(千円)

				保健センター	休日急患診療所	合計
収入			使用料等	0	16,444	16,444
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	1,503	668	2,171
			燃料費	0	0	0
			修繕料	270	0	270
			建物管理委託料	1,008	1,016	2,024
			使用料及び賃借料	2,646	685	3,331
			その他経費	395	1,146	1,540
			計	5,822	3,515	9,337
		運営費	事業運営費	531,747	5,121	536,868
			人件費	169,889	13,658	183,547
			計	701,636	18,780	720,415
		指定管理委託料		0	0	0
		小計		707,458	22,294	729,752
	資本的経費(工事請負費等)			0	0	0
	支出計			707,458	22,294	729,752
減価償却費				3,180	1,989	5,169
総コスト (支出＋減価償却費)				710,638	24,284	734,921

			保健センター	休日急患診療所	合計
延床面積		(㎡)	621	264	885
延利用者数		(人)	13,618	1,951	15,569
面積あたり	運営経費	(円／㎡)	1,139,628	84,390	824,616
	総コスト	(円／㎡)	1,144,750	91,920	830,457
一人あたり	運営経費	(円／人)	51,950	11,427	46,872
	総コスト	(円／人)	52,184	12,447	47,204

(注 1)「面積あたりの運営経費及び総コスト（円／㎡)」、「一人あたりの運営経費及び総コスト（円／人)」の算出においては、経費の数値は 1 円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値（千円単位）を使用した場合とは 1 円～500 円程度の差があります。

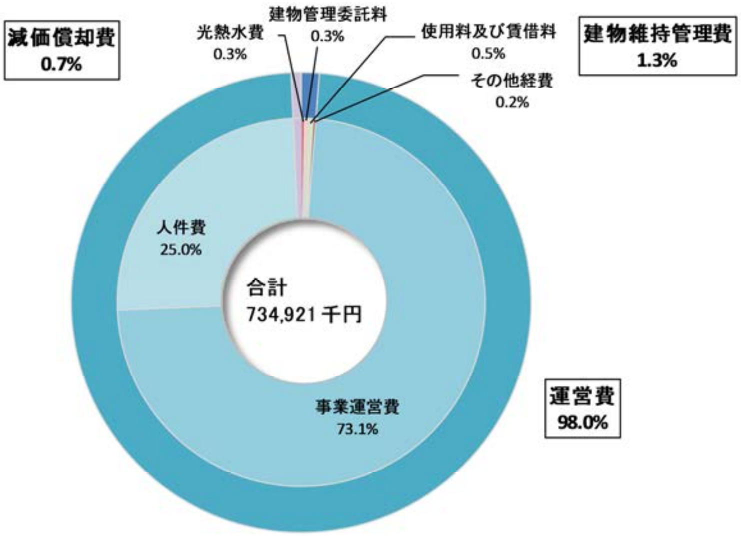


図 3-179 コストの内訳(H25 年度)

ウ．延床面積あたりコスト

平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡）」をみると、保健センターは 1,144,750 円／㎡、休日急患診療所は 91,920 円／㎡となっています。

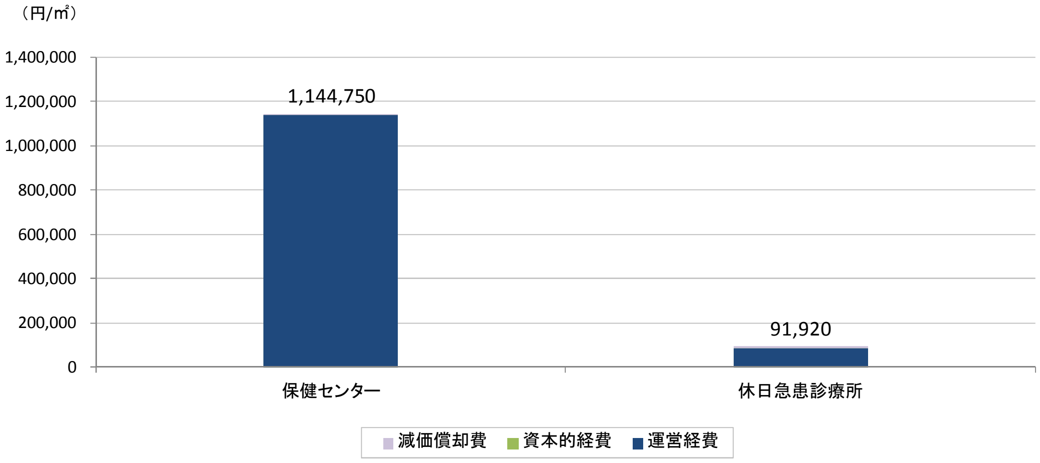


図 3-180　延床面積あたりコスト（H25 年度）

エ．利用者一人あたりコスト

平成 25 年度における「利用者一人あたりの総コスト（円／人）」をみると、保健センターは 52,184 円／人、休日急患診療所は 12,447 円／人となっています。

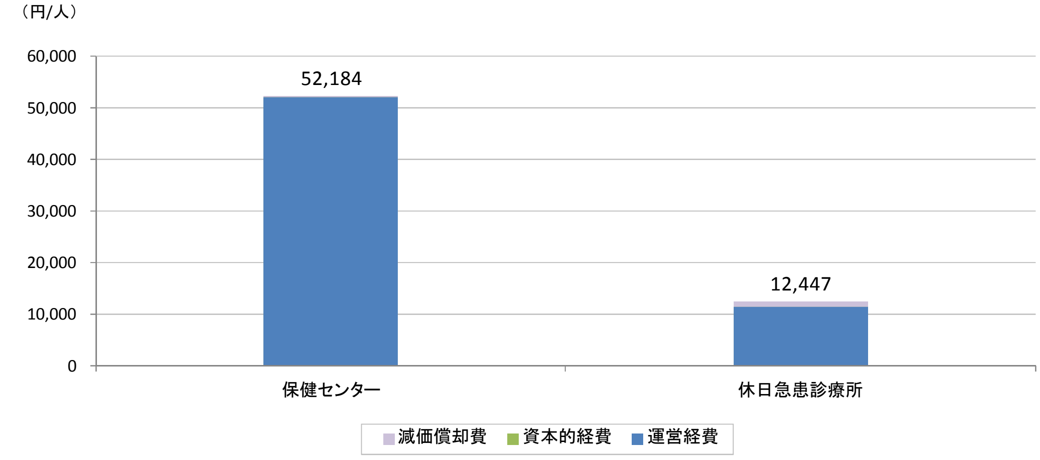


図 3-181　利用者一人あたりコスト（H25 年度）

第７項　行政系施設

(1) 市役所

①　施設概要

市役所は東大和市役所の位置を定める条例に基づき設置しています。

現在の市役所本庁舎は、昭和 57（1982）年に奈良橋（現在の奈良橋市民センターの所在地）より本庁舎を移転し設置しました。市のほぼ中央に位置し、同じ敷地内には中央図書館・中央公民館があり、会議棟や保健センターも隣接しています。また、敷地内には、けやき（市の木）・つつじ（市の花）を中心とした造園とモニュメントがあり、市民のいこいの場となっています。

市内には支所・出張所はなく、本庁舎に市議会をはじめとした各行政機能を集約しています（清原市民センターでは各種証明書の発行、収納事務を行っています）。平日は午前 8 時 30 分から午後 5 時まで開庁していますが、窓口業務のさらなるサービスの向上を目指して、毎週土曜日の午前中（午前 8 時 30 分から正午まで）に本庁舎の窓口を一部開庁しています。施設としては、大地震に備え、防災拠点としての機能を十分に発揮できるよう、平成 27 年 6 月から本庁舎及び現業棟の耐震補強等工事を実施しています。

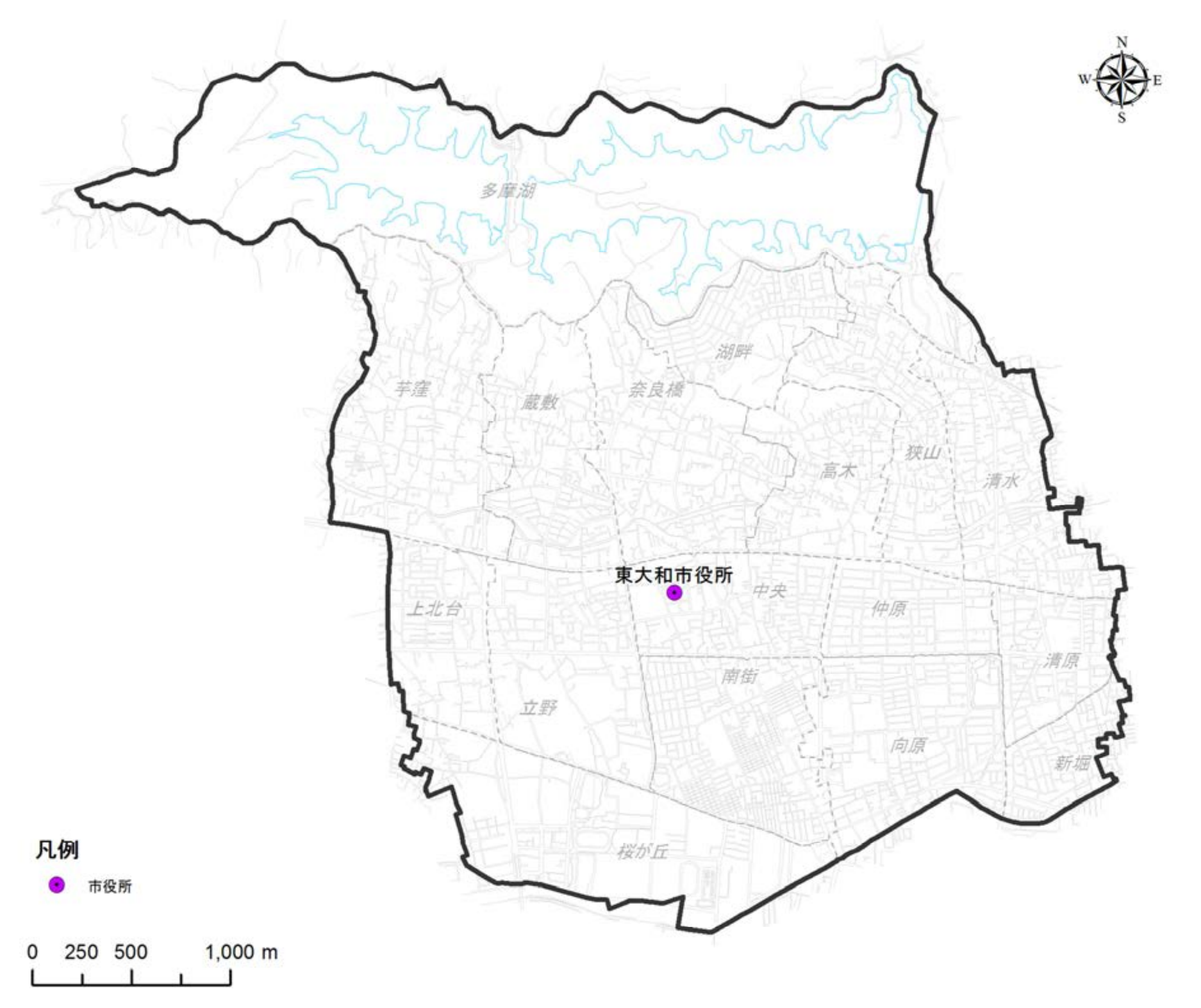


図 3-182　市役所の配置

②　建物状況

市役所は昭和 57 年度に建築され、平成 27 年度時点で建築から 30 年以上が経過しています。

表 3-114　建物概要（H25 年度末時点）

No.	施設名	所在地	土地		建物		構造	建築年度	備考
			敷地面積（㎡）	所有状況	延床面積（㎡）	所有状況			
1	市役所	中央3-930	24,591	市	10,842	市	RC,S,LGS	本庁舎：1982（S57） 会議棟：1995（H7）	うち、現業棟（653.04㎡）、会議棟（660.25㎡）、車庫棟（278.16㎡）、自転車置場（493.5㎡）が含まれるものとする。
	合計		24,591		10,842				

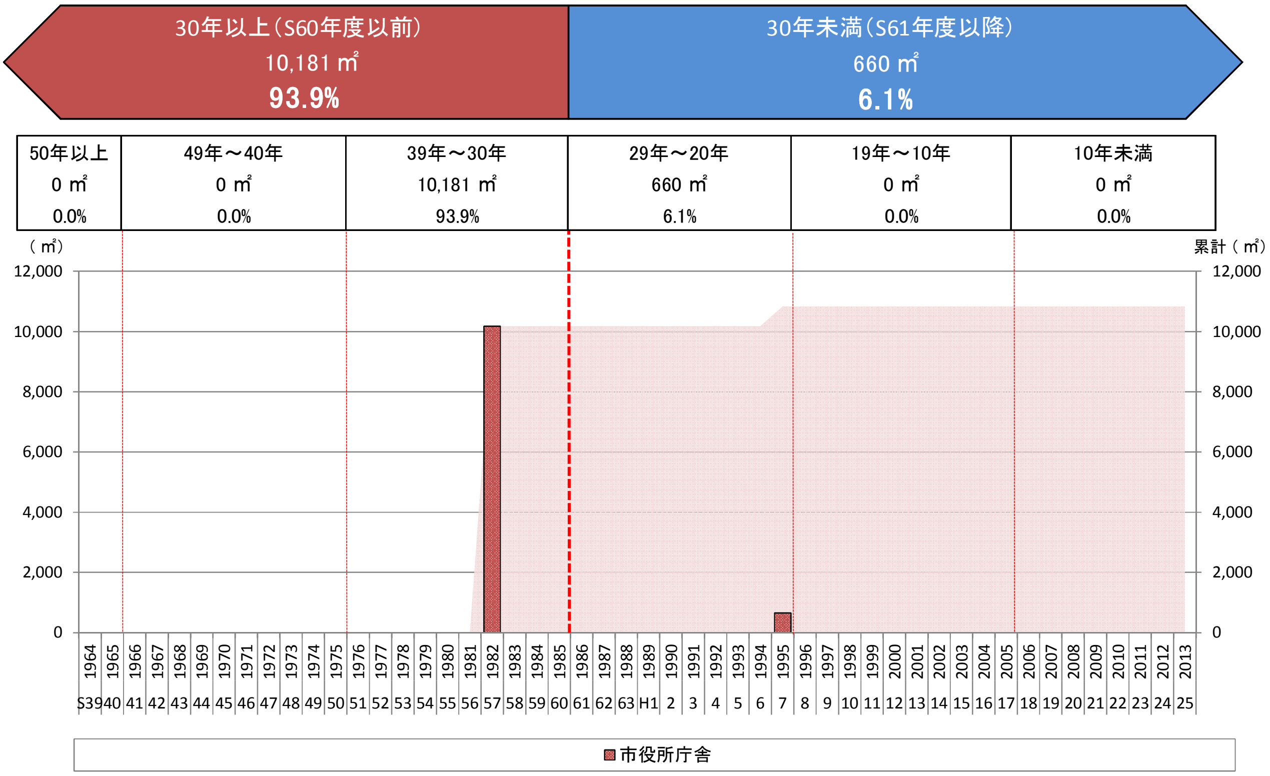


図 3-183　建築年度別の延床面積の状況（市役所）

③　利用状況

東大和市の住民基本台帳登録者数を平成 23 年度からの 3 年間でみると、約 770 人の増となっています。

表 3-115 住民基本台帳登録者数の推移

施設名	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	住民基本台帳登録者数（人）	住民基本台帳登録者数（人）	住民基本台帳登録者数（人）
市役所	84,609	84,671	85,382

各年度 3 月 31 日時点

（注）外国人含む。

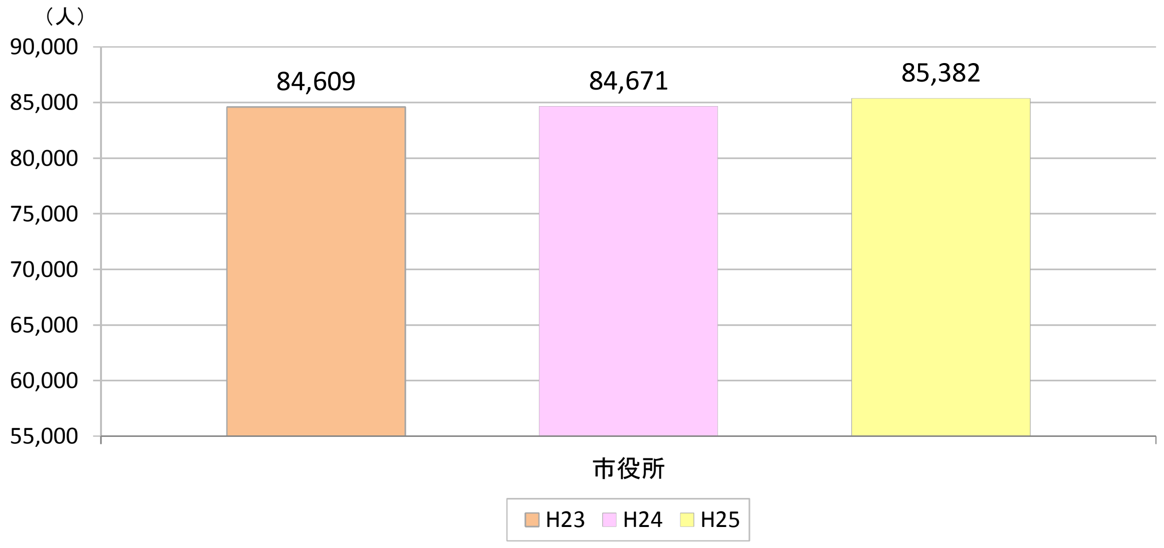


図 3-184 住民基本台帳登録者数の推移

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

市役所のコストを平成 23 年度から 3 年間の推移でみると、概ね同水準で推移していますが、平成 25 年度に工事請負費等として約 2,400 万円を支出しています。

表 3-116 コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤減価償却費	総コスト（支出＋減価償却費）
			①建物維持管理費	②運営費	③指定管理委託料	④工事請負費等	支出計		
市役所庁舎	H23	37,147	79,218	38,879	0	0	118,097	66,369	184,466
	H24	38,280	80,400	37,447	0	9,158	127,006	61,867	188,872
	H25	40,306	81,672	36,584	0	24,576	142,833	59,909	202,742

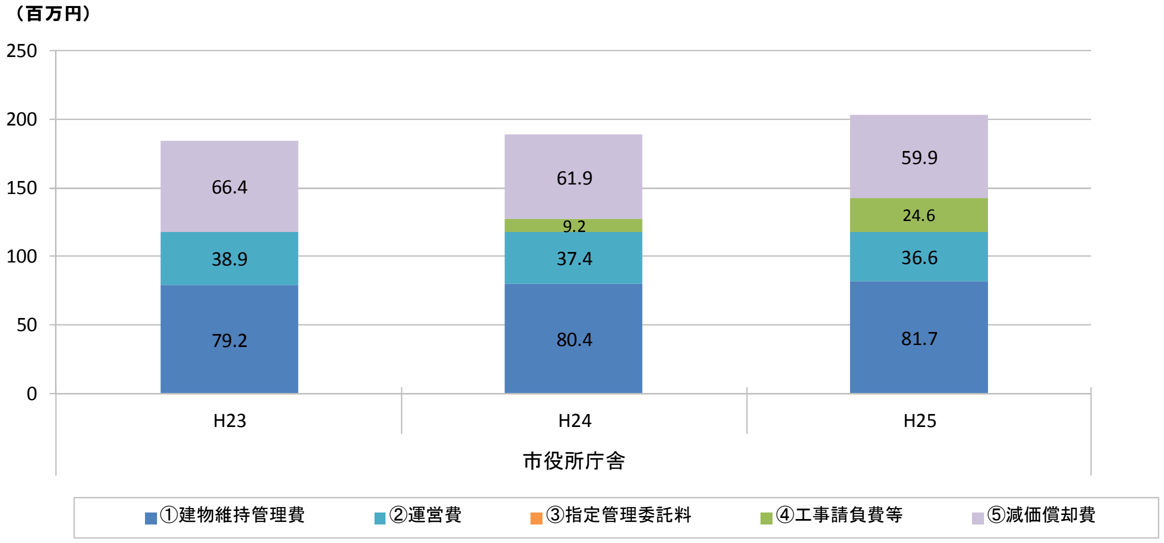


図 3-185 コストの年次推移

イ．内訳

市役所について平成 25 年度における内訳をみると、運営経費における主な支出項目は建物管理委託料と人件費であり、施設全体で建物管理委託料は約 20.7%、人件費は約 15.4%を占めています。また減価償却費の構成比も高くなっています。

表 3-117 コストの内訳(H25 年度)

単位(千円)

				市役所庁舎
収入			使用料等	40,306
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	26,861
			燃料費	71
			修繕料	3,086
			建物管理委託料	42,000
			使用料及び賃借料	7,226
			その他経費	2,429
			計	81,672
		運営費	事業運営費	5,351
			人件費	31,233
			計	36,584
		指定管理委託料		0
		小計		118,256
	資本的経費(工事請負費等)			24,576
	支出計			142,833
減価償却費				59,909
総コスト（支出＋減価償却費）				202,742

延床面積		(㎡)	10,842
住民基本台帳登録者数		(人)	85,382
面積あたり	運営経費	(円／㎡)	10,908
	総コスト	(円／㎡)	18,700
一人あたり	運営経費	(円／人)	1,385
	総コスト	(円／人)	2,375

(注 1)「面積あたりの運営経費及び総コスト（円／㎡)」、「一人あたりの運営経費及び総コスト（円／人)」の算出においては、経費の数値は 1 円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値（千円単位）を使用した場合とは 1 円～50 円程度の差があります。

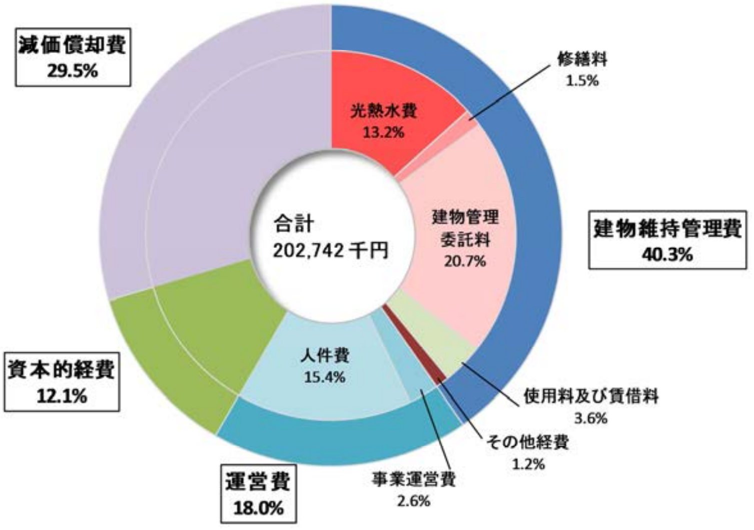


図 3-186 コストの内訳(H25 年度)

ウ．延床面積あたりコスト

市役所について平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡）」をみると、18,700円／㎡となっています。

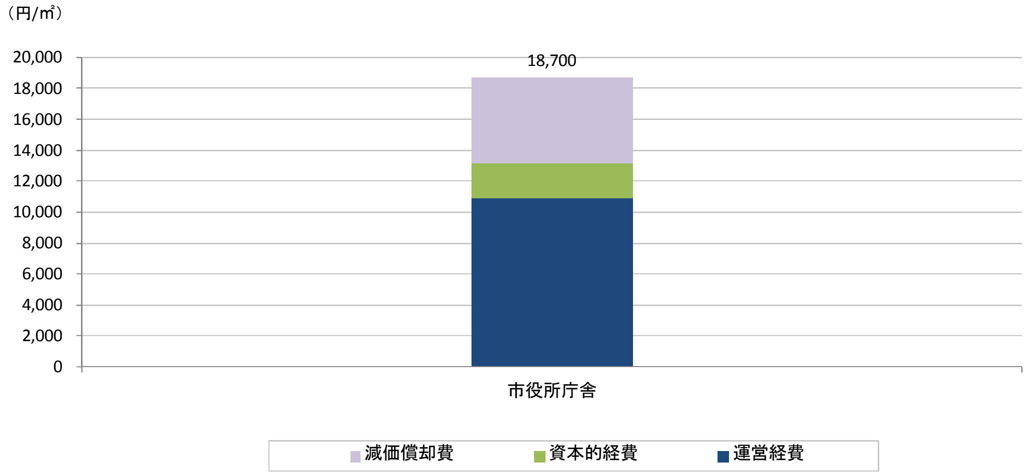


図 3-187 延床面積あたりコスト(H25 年度)

エ．住民基本台帳登録者一人あたりコスト

市役所について平成 25 年度における「住民基本台帳登録者一人あたりの総コスト（円／人）」をみると、2,375 円／人となっています。

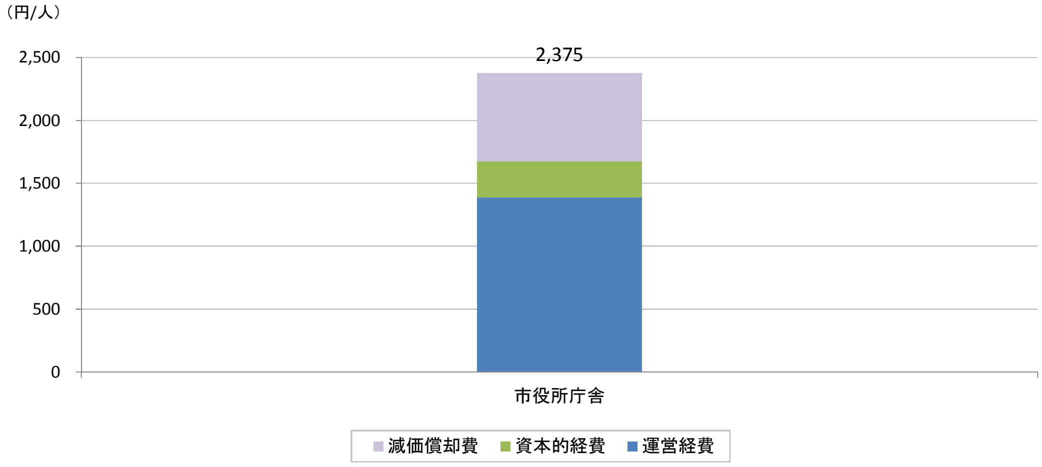


図 3-188 住民基本台帳登録者一人あたりコスト

第８項　市民センター

(1) 市民センター

①　施設概要

市民センターは、複数の施設を集約した複合施設として市内に６か所設置しています。各市民センターには、児童館、学童保育所、老人福祉館、地区集会所、学習等供用施設（地区会館）、公民館、図書館などの一部が含まれており、これらの施設の管理運営を行っています（ただし、児童館、学童保育所、南街地区会館、上北台地区会館、公民館及び図書館の運営を除きます）。

また、桜が丘・向原・清原の各市民センターは、建物を借上げて運営をしています。

名称	所在地	構成する施設の名称
奈良橋市民センター	奈良橋４丁目600番地	ならはし児童館 学童保育所第一クラブ 老人福祉センター 奈良橋地区会館
南街市民センター	南街５丁目32番地	なんがい児童館 学童保育所第二クラブ 南街公民館(地区会館)
上北台市民センター	上北台２丁目865番地の９	かみきただい児童館 学童保育所第十クラブ 上北台老人福祉館 上北台公民館(地区会館)
桜が丘市民センター	桜が丘３丁目44番地の13	さくらがおか児童館 桜が丘集会所 桜が丘図書館
向原市民センター	向原３丁目10番地	むこうはら児童館 学童保育所第五クラブ 向原老人福祉館 向原地区会館
清原市民センター	清原４丁目１番地	清原老人福祉館 清原地区会館 清原図書館

【市民センター】

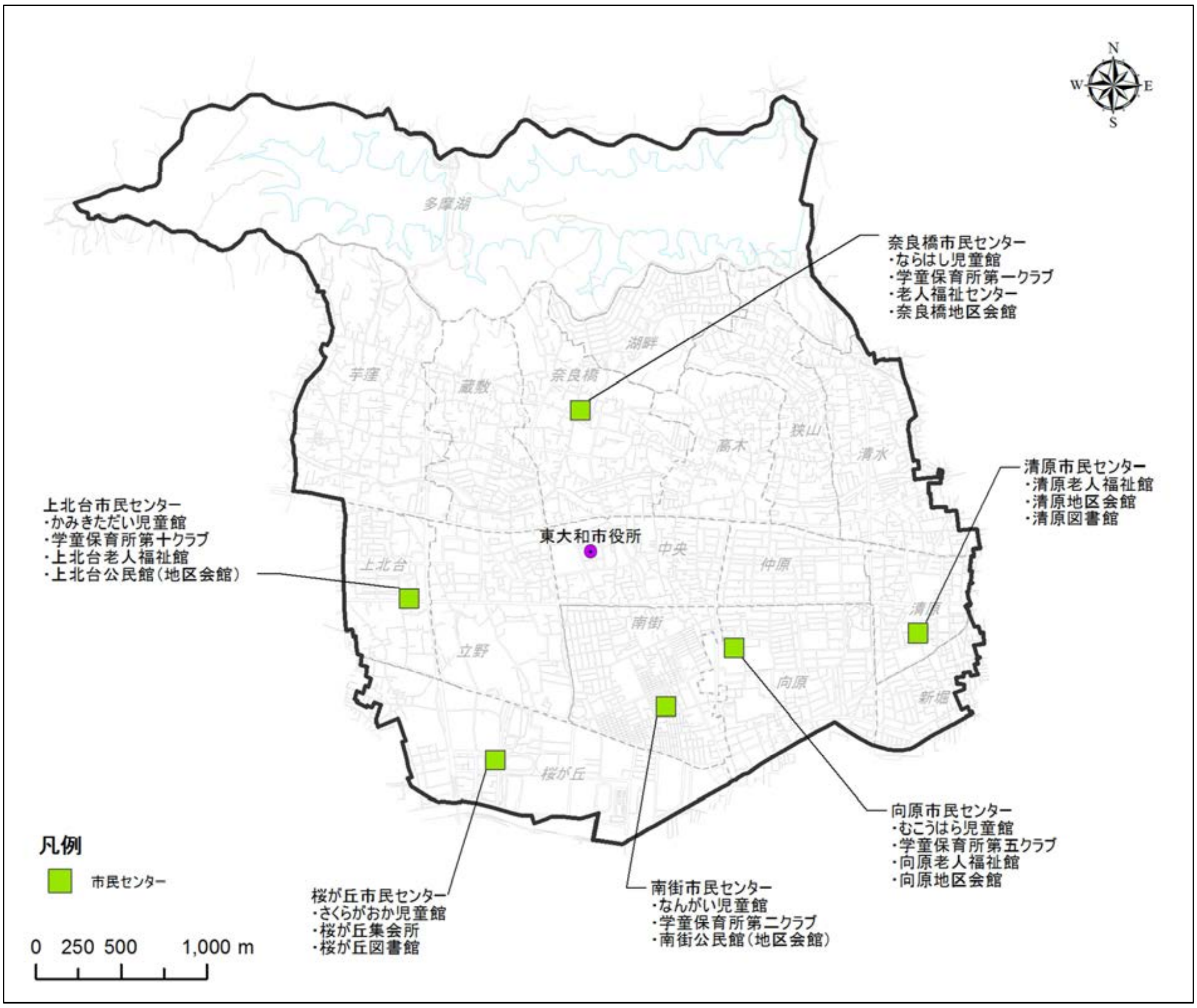


図 3-189 市民センターの配置と施設

②　建物状況

市民センターの全体の延床面積は 9,461 ㎡で、市の建築系の公共施設全体（145,934 ㎡）の約 6.5％です。

建築年度別状況は､奈良橋市民センターは昭和 59 年に開所し､築 30 年以上が経過しています。南街・上北台・桜が丘・向原・清原の各市民センターは、築 30 年未満の建物です。

表 3-118　建物概要（H25 年度末時点）

No.	施設名	所在地	土地		建物		構造	建築年度	備考
			敷地面積（㎡）	所有状況	延床面積（㎡）	所有状況			
1	奈良橋市民センター	奈良橋4-600	3,041	市	2,098	市	RC,LGS	1984 (S59)	自転車置場面積（7.92㎡）を含む
2	南街市民センター	南街5-32	1,642	市	1,076	市	RC	1992 (H4)	
3	上北台市民センター	上北台2-865-9	1,199	市、民間	1,800	市	RC	1992 (H4)	
4	桜が丘市民センター	桜が丘3-44-13	859	民間	1,384	借上	RC	1992 (H4)	
5	向原市民センター	向原3-10	2,706	都	1,403	借上	RC	2000 (H12)	
6	清原市民センター	清原4-1	4,065	都	1,700	借上	RC	2006 (H18)	
	合計		13,512		9,461				

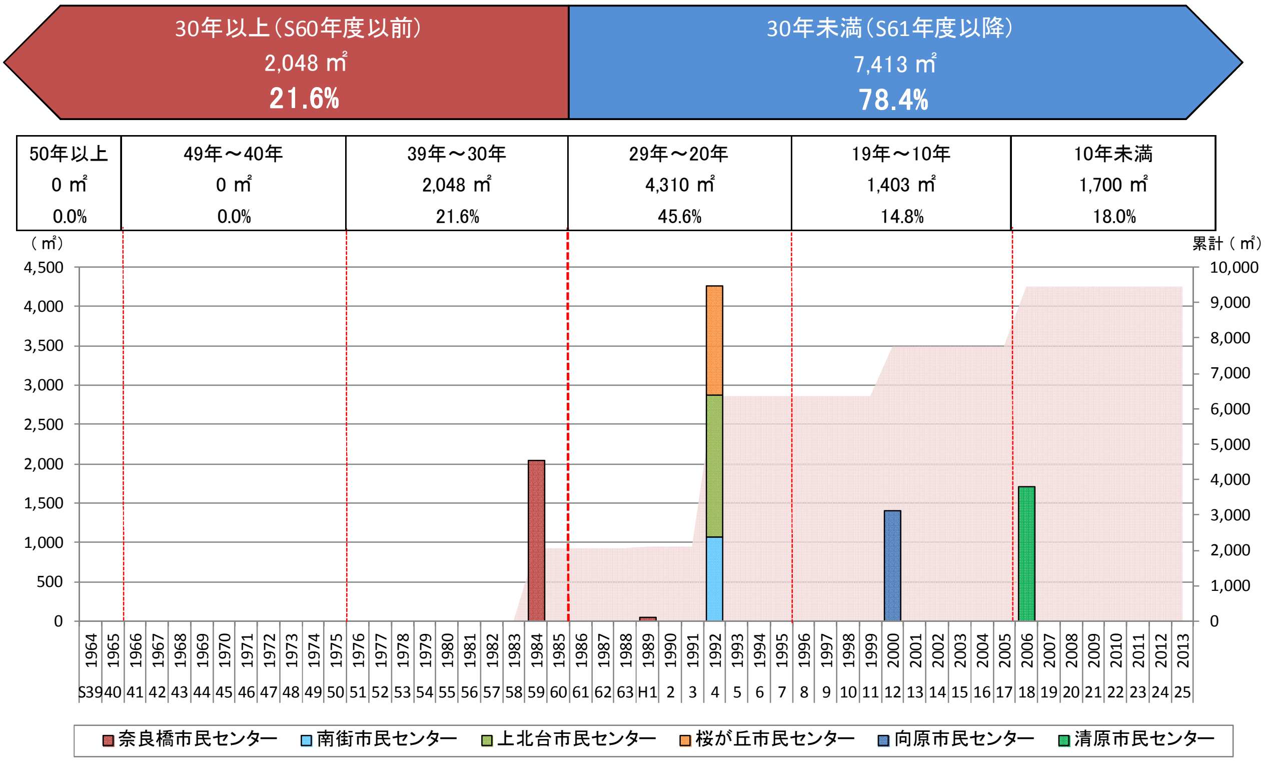


図 3-190　建築年度別の延床面積の状況（市民センター）

③　利用状況

市民センターに含まれる各施設の利用状況は、施設ごとの利用状況欄に掲載しました。

ここでは、清原市民センターで行っている各種証明書の発行、収納事務の状況について掲載します。証明関係及び収納関係の取り扱い件数は、1 日あたりおおむね 20～30 件程度で推移しています。

表 3-119 証明関係件数の推移(清原市民センター)

施設名	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	証明関係件数（件）	開所日数（日）	1日あたり証明関係件数（件/日）	証明関係件数（件）	開所日数（日）	1日あたり証明関係件数（件/日）	証明関係件数（件）	開所日数（日）	1日あたり証明関係件数（件/日）
清原市民センター	5,334	244	22	5,536	245	23	5,858	244	24

表 3-120 収納関係件数の推移(清原市民センター)

施設名	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	収納関係件数（件）	開所日数（日）	1日あたり収納関係件数（件/日）	収納関係件数（件）	開所日数（日）	1日あたり収納関係件数（件/日）	収納関係件数（件）	開所日数（日）	1日あたり収納関係件数（件/日）
清原市民センター	8,738	244	36	6,818	245	28	6,637	244	27

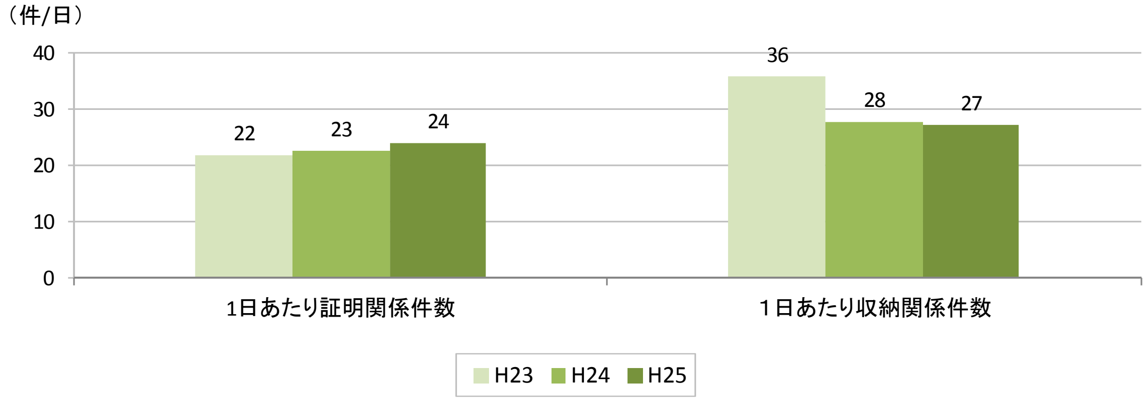


図 3-191 1日あたりの利用状況の推移

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

市民センターの管理運営にかかるコストを平成 23 年度から 3 年間の推移でみると、概ね同水準で推移しています。また市民センター内の施設にかかる光熱水費分及び学習等供用施設（地区会館）の経費を含んでいます。

表 3-121　コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤ 減価償却費	総コスト（支出＋減価償却費）
			① 建物維持管理費	② 運営費	③ 指定管理委託料	④ 工事請負費等	支出計		
奈良橋市民センター	H23	101	10,055	5,865	0	1,712	17,632	14,562	32,193
	H24	98	10,829	5,428	0	0	16,257	14,562	30,819
	H25	145	10,822	5,502	0	740	17,064	14,562	31,626
南街市民センター	H23	0	8,400	2,210	0	0	10,610	7,550	18,160
	H24	0	7,059	2,588	0	0	9,647	7,550	17,197
	H25	0	8,398	2,297	0	0	10,694	7,550	18,245
上北台市民センター	H23	1	14,846	2,601	0	0	17,447	13,688	31,134
	H24	1	11,003	2,604	0	0	13,607	13,688	27,294
	H25	1	11,195	3,139	0	0	14,334	13,688	28,022
桜が丘市民センター	H23	89	6,040	3,798	0	0	9,838	0	9,838
	H24	63	5,769	3,776	0	0	9,545	0	9,545
	H25	39	6,336	3,619	0	0	9,955	0	9,955
向原市民センター	H23	130	7,126	4,818	0	0	11,943	0	11,943
	H24	133	6,706	5,033	0	0	11,739	0	11,739
	H25	108	7,465	5,004	0	0	12,469	0	12,469
清原市民センター	H23	155	10,900	20,169	0	0	31,069	0	31,069
	H24	141	11,259	20,099	0	0	31,358	0	31,358
	H25	139	11,635	19,847	0	0	31,482	0	31,482

（注 1）児童館、学童保育所、老人福祉館、公民館、図書館の占用部分にかかる経費は含まず、各施設ごとのコスト状況に掲載しています。ただし、光熱水費は、市民センターの経費に含みます。
（注 2）奈良橋市民センター、向原市民センター、清原市民センターのコストには、各市民センターに入っている地区会館のコストを含みます。
（注 3）減価償却費は、市所有の建物でない場合は発生しません。

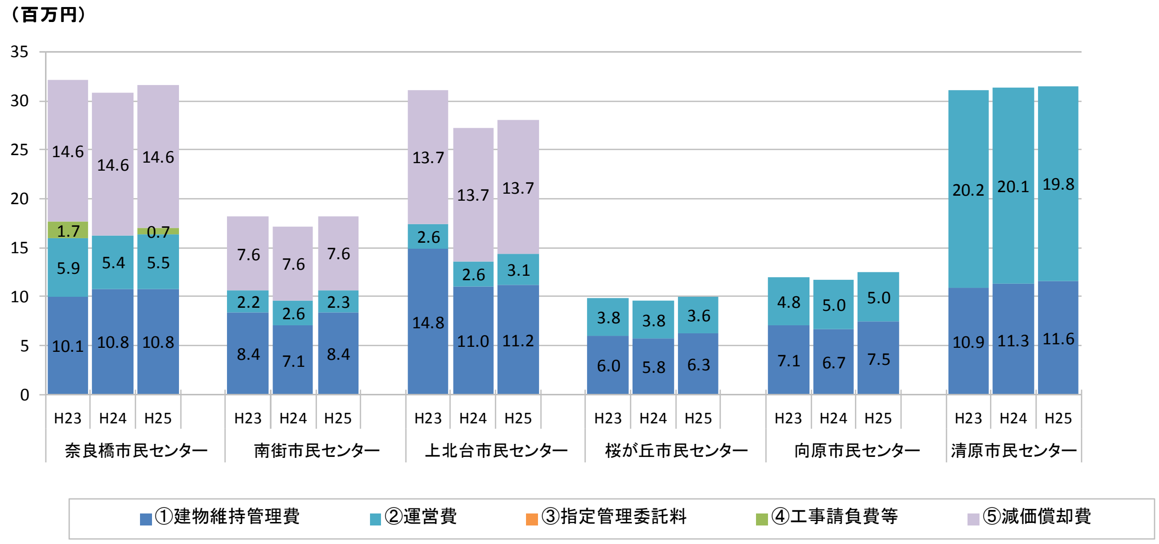


図 3-192　コストの年次推移

【市民センター】

イ．内訳

市民センターのコストについて平成25年度における内訳をみると、運営経費における主な支出項目は建物管理委託料と人件費であり、施設全体では建物管理委託料が約 22.5%、人件費が約 18.6%を占めています。

表 3-122　コストの内訳(H25 年度)

単位(千円)

				奈良橋市民センター	南街市民センター	上北台市民センター	桜が丘市民センター	向原市民センター	清原市民センター	合計
収入			使用料等	145	0	1	39	108	139	432
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	4,564	3,132	4,310	1,886	4,215	4,735	22,841
			燃料費	0	0	0	0	0	0	0
			修繕料	548	697	341	794	232	184	2,796
			建物管理委託料	5,572	4,488	6,530	3,519	2,881	6,602	29,592
			使用料及び賃借料	13	13	13	0	127	90	256
			その他経費	125	67	0	137	11	24	364
			計	10,822	8,398	11,195	6,336	7,465	11,635	55,850
		運営費	事業運営費	3,170	2,297	2,398	2,819	3,331	868	14,882
			人件費	2,332	0	742	801	1,673	18,979	24,527
			計	5,502	2,297	3,139	3,619	5,004	19,847	39,408
		指定管理委託料		0	0	0	0	0	0	0
			小計	16,324	10,694	14,334	9,955	12,469	31,482	95,258
	資本的経費(工事請負費等)			740	0	0	0	0	0	740
			支出計	17,064	10,694	14,334	9,955	12,469	31,482	95,999
減価償却費				14,562	7,550	13,688	0	0	0	35,800
総コスト（支出＋減価償却費）				31,626	18,245	28,022	9,955	12,469	31,482	131,798

			奈良橋市民センター	南街市民センター	上北台市民センター	桜が丘市民センター	向原市民センター	清原市民センター	合計
延床面積		(㎡)	2,098	1,076	1,800	1,384	1,403	1,700	9,461
年間利用者数		(人)	0	0	0	0	0	0	0
面積あたり	運営経費	(円／㎡)	7,782	9,936	7,965	7,192	8,889	18,519	10,069
	総コスト	(円／㎡)	15,076	16,950	15,572	7,192	8,889	18,519	13,931
一人あたり	運営経費	(円／人)	−	−	−	−	−	−	−
	総コスト	(円／人)	−	−	−	−	−	−	−

(注 1) 奈良橋市民センター、向原市民センター、清原市民センターのコストには、各市民センターに入っている地区会館のコストを含みます。

(注 2)「面積あたりの運営経費及び総コスト（円／㎡)」、「一人あたりの運営経費及び総コスト（円／人)」の算出においては、経費の数値は１円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値（千円単位）を使用した場合とは１円～50 円程度の差があります。

(注 3) 減価償却費は、市所有の建物でない場合は発生しません。

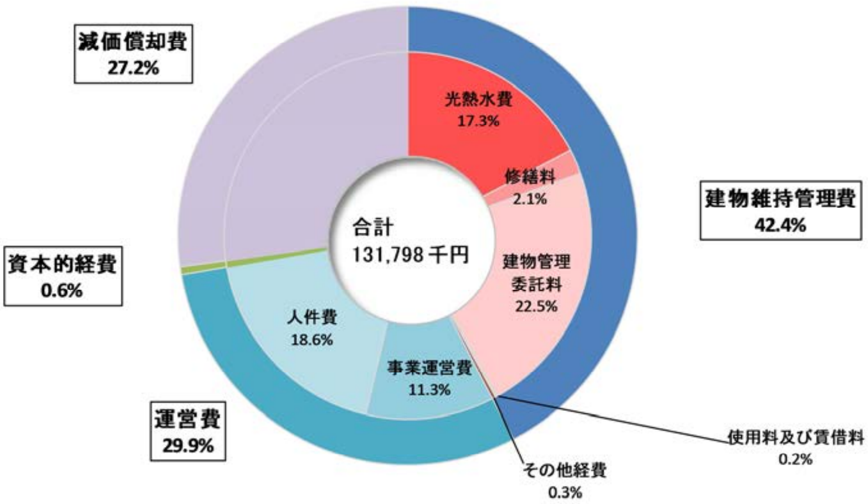


図 3-193　コストの内訳(H25 年度)

ウ．延床面積あたりコスト

市民センターについて平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡）」を比較すると、概ね 7,000 円／㎡前後と 18,000 円／㎡前後の水準になっています。(児童館、学童保育所、老人福祉館、公民館、図書館の経費分を除きます)。

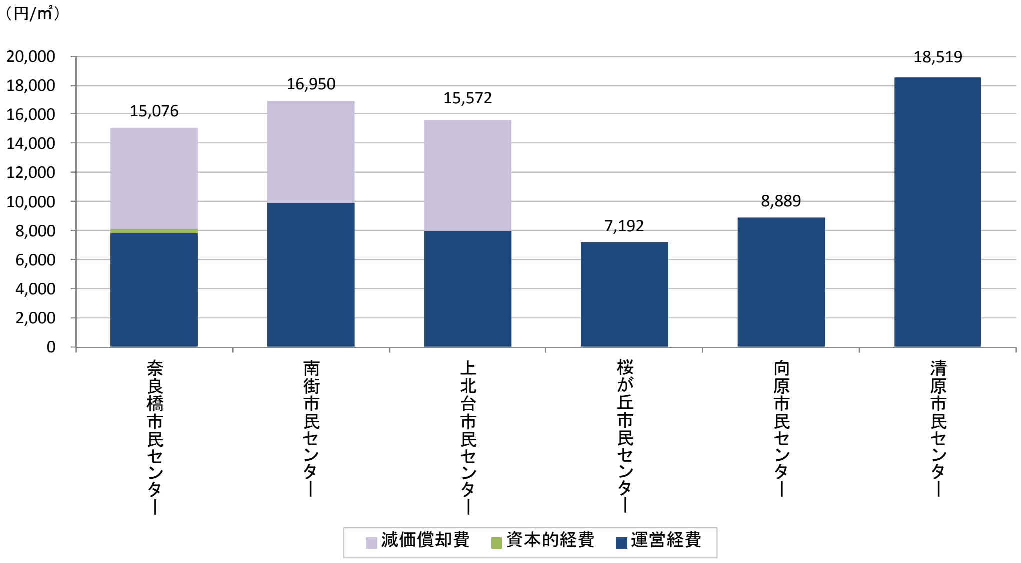


図 3-194　延床面積あたりコスト（H25 年度）

第９項　公共住宅

(1) 市営住宅

①　施設概要

市営住宅は、東大和市営住宅条例に基づき設置しています。市内には 4 か所の市営住宅があります。

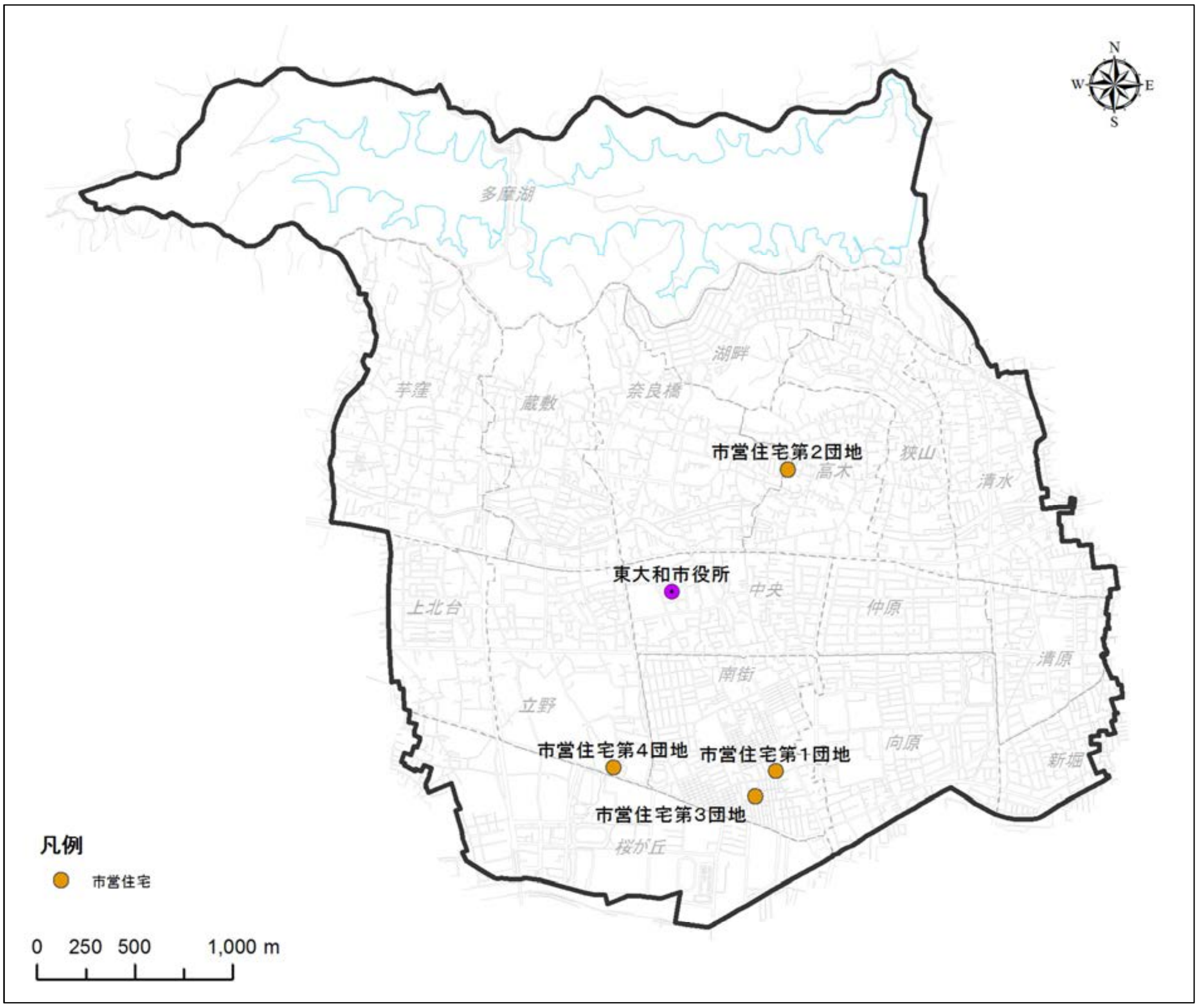


図 3-195 市営住宅の配置

②　建物状況

市営住宅はいずれも木造で昭和 30 年代前半に建築され、50 年以上経過しています。

表 3-123　建物概要（H25 年度末時点）

No.	施設名	所在地	土地		建物		構造	建築年度	備考
			敷地面積（㎡）	所有状況	延床面積（㎡）	所有状況			
1	市営住宅第1団地	南街5-40-1	1,995	市	243	市	W	1957（S32）～ 1958（S33）	7棟×34.71㎡
2	市営住宅第2団地	奈良橋3-457	3,094	市	174	市	W	1957（S32）～ 1958（S33）	5棟×34.71㎡
3	市営住宅第3団地	南街5-54-1	2,884	市	139	市	W	1958（S33）	4棟×34.71㎡
4	市営住宅第4団地	立野3-1326	3,398	市	139	市	W	1959（S34）	4棟×34.71㎡
	合計		11,371		694				

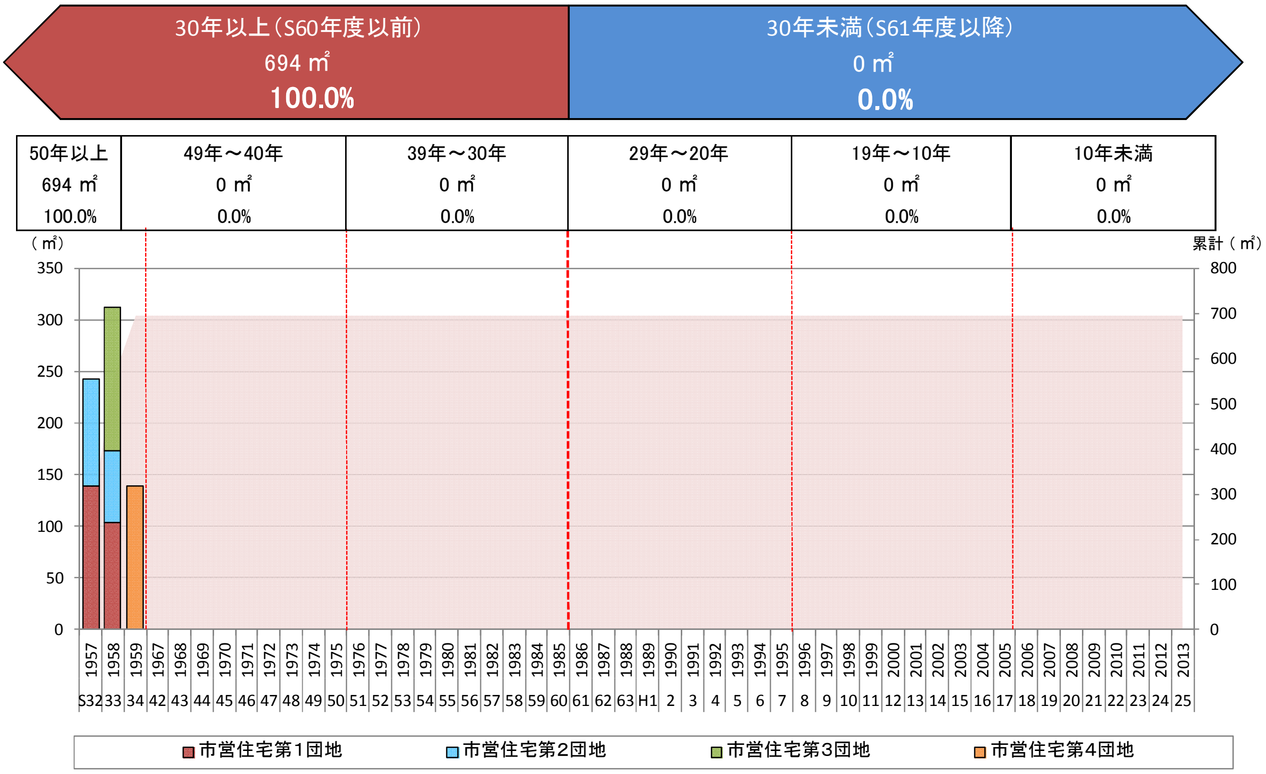


図 3-196　建築年度別の延床面積の状況（市営住宅）

③　利用状況

市営住宅の入居戸数は毎年減少しています。市営住宅が空家となった場合に、空家を放置しておくことは防犯上及び防災上好ましくないため、建物の解体をしています。

表 3-124　入居戸数の推移

施設名	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	入居戸数（戸）	入居戸数（戸）	入居戸数（戸）
市営住宅	23	21	20

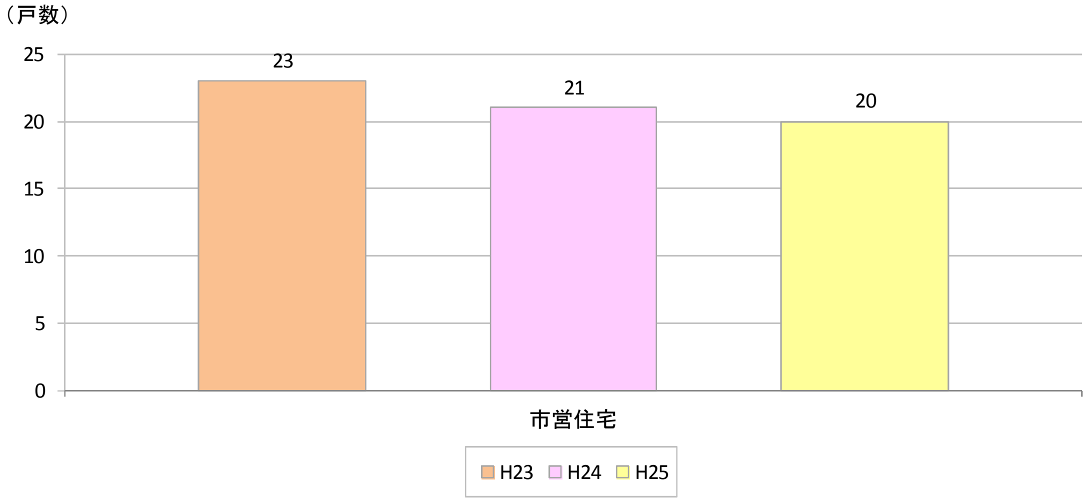


図 3-197　入居戸数の推移

④　コスト状況

ア．コストの年次比較

市営住宅のコストを平成 23 年度から 3 年間の推移でみると、概ね同水準で推移していますが、解体工事を行っている年度のコストがやや高くなっています。

表 3-125 コストの年次推移

単位（千円）

施設名	年度	収入	支出					⑤減価償却費	総コスト（支出＋減価償却費）
			①建物維持管理費	②運営費	③指定管理委託料	④工事請負費等	支出計		
市営住宅第1団地	H23	311	326	1,048	0	0	1,374	0	1,374
	H24	316	339	1,047	0	0	1,386	0	1,386
	H25	334	346	1,047	0	0	1,393	0	1,393
市営住宅第2団地	H23	276	823	1,048	0	1,000	2,871	0	2,871
	H24	258	734	1,047	0	0	1,781	0	1,781
	H25	365	705	1,047	0	1,229	2,981	0	2,981
市営住宅第3団地	H23	1,316	419	1,048	0	0	1,467	0	1,467
	H24	196	435	1,047	0	2,608	4,091	0	4,091
	H25	190	679	1,047	0	0	1,726	0	1,726
市営住宅第4団地	H23	635	1,130	1,048	0	1,000	3,178	0	3,178
	H24	212	1,260	1,047	0	0	2,307	0	2,307
	H25	180	1,178	1,047	0	0	2,225	0	2,225

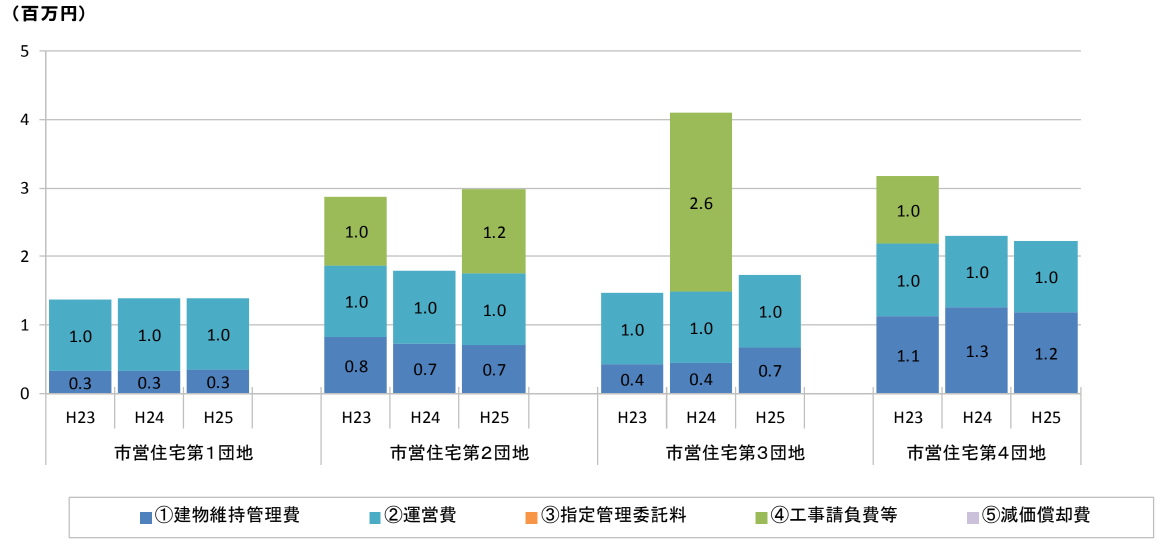


図 3-198 コストの年次推移

イ．内訳

市営住宅のコストについて平成 25 年度における内訳をみると、運営経費における主な支出項目は建物管理委託料と人件費であり、施設全体では建物管理委託料が約 34.7%、人件費が約 50.1%を占めています。建物管理委託料は、全て空地の除草委託料となっています。

表 3-126 コストの内訳(H25 年度)

単位(千円)

				市営住宅第1団地	市営住宅第2団地	市営住宅第3団地	市営住宅第4団地	合計
収入			使用料等	334	365	190	180	1,069
支出	運営経費	建物維持管理費	光熱水費	0	0	0	0	0
			燃料費	0	0	0	0	0
			修繕料	0	0	0	0	0
			建物管理委託料	339	699	675	1,174	2,887
			使用料及び賃借料	0	0	0	0	0
			その他経費	7	6	4	4	21
			計	346	705	679	1,178	2,908
		運営費	事業運営費	5	5	5	5	19
			人件費	1,043	1,043	1,043	1,043	4,170
			計	1,047	1,047	1,047	1,047	4,189
		指定管理委託料		0	0	0	0	0
			小計	1,393	1,752	1,726	2,225	7,097
	資本的経費(工事請負費等)			0	1,229	0	0	1,229
			支出計	1,393	2,981	1,726	2,225	8,325
減価償却費				0	0	0	0	0
総コスト（支出＋減価償却費）				1,393	2,981	1,726	2,225	8,325

			市営住宅第1団地	市営住宅第2団地	市営住宅第3団地	市営住宅第4団地	合計
延床面積		(㎡)	243	174	139	139	694
入居戸数		(戸)	7	5	4	4	20
面積あたり	運営経費	(円／㎡)	5,733	10,097	12,431	16,029	10,223
	総コスト	(円／㎡)	5,733	17,176	12,431	16,029	11,992
一戸あたり	運営経費	(円／戸)	198,987	350,466	431,478	556,360	354,829
	総コスト	(円／戸)	198,987	596,166	431,478	556,360	416,254

(注 1)「面積あたりの運営経費及び総コスト（円／㎡)」、「一人あたりの運営経費及び総コスト（円／人)」の算出においては、経費の数値は 1 円単位までの値を使用しているため、表中に表記された値（千円単位）を使用した場合とは 1 円～1000 円程度の差があります。

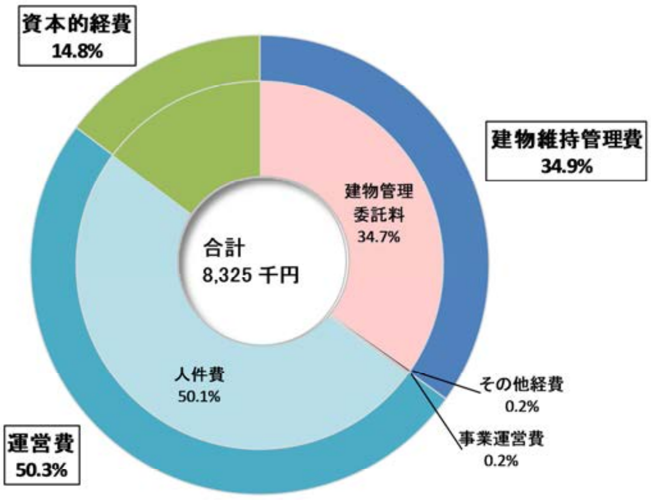


図 3-199 コストの内訳(H25 年度)

ウ．延床面積あたりコスト

市営住宅について平成 25 年度における「延床面積あたりの総コスト（円／㎡）」を比較すると、概ね 6,000 円／㎡～17,000 円／㎡の水準になっています。市営住宅第 1 団地は空地面積が他よりも小規模であり除草面積が小さいため、除草委託費が少なく、低い水準となっています。

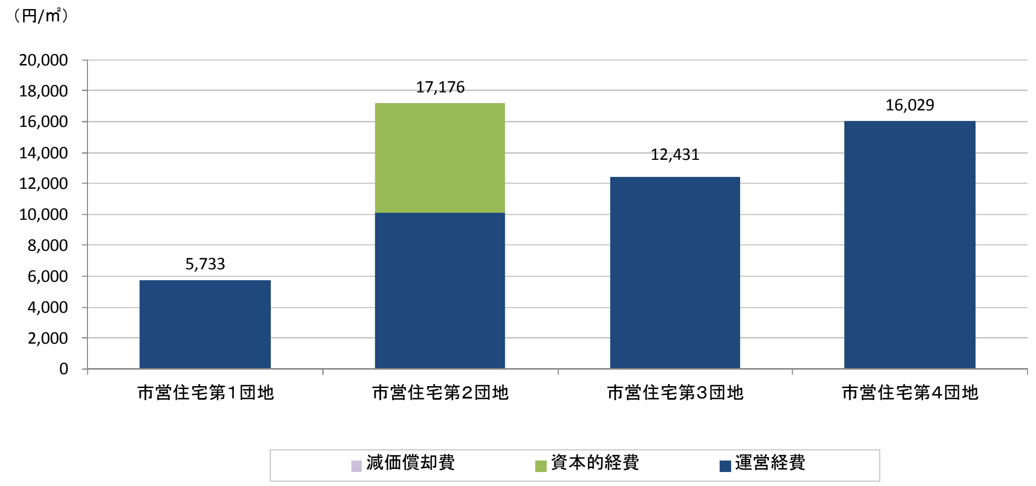


図 3-200　延床面積あたりコスト（H25 年度）

エ．世帯あたりコスト

市営住宅について平成 25 年度における「入居世帯あたりの総コスト（円／人）」を比較すると、概ね 199,000 円／世帯～596,000 円／世帯となっています。市営住宅第 2 団地は資本的経費（解体工事にかかる工事請負費）の支出もあるため、高い水準となっています。

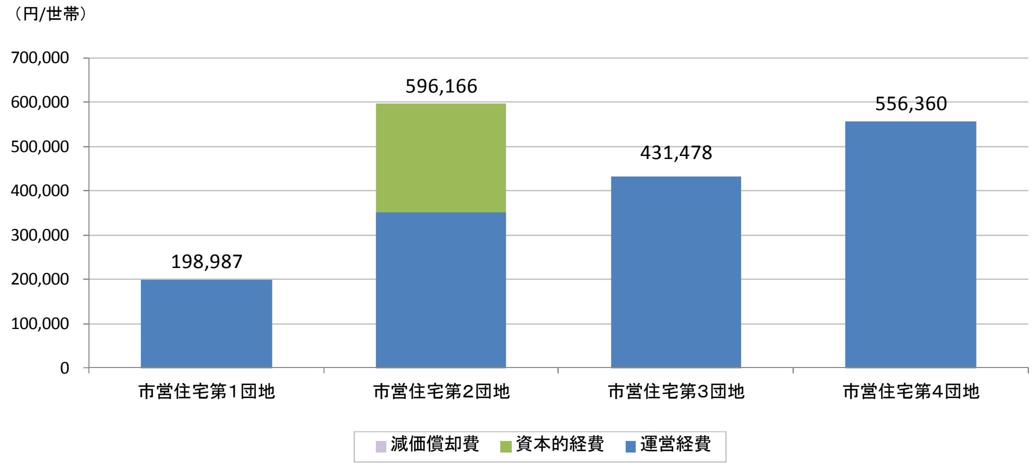


図 3-201　世帯あたりコスト（H25 年度）